

注3

大学番号：私216

[令和元年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

届出

大阪経済法科大学 経営学部

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 大阪経済法律学園

令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 事務局庶務課

職名・氏名 カチョウ ハルヤマ カツヤ
課長 春山 勝哉

電話番号 072-941-8211

（夜間） 072-941-1503

F A X 072-941-4426

e-mail syomu@keiho-u.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部 □□学科

（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

・大学の設置の場合：「〇〇大学」

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻（修士課程）」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

経営学部

＜経営学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	15
4. 既設大学等の状況	16
5. 教員組織の状況	17
6. 附帯事項等に対する履行状況等	39
7. その他全般的事項	40

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人 大阪経済法律学園

(2) 大 学 名

大阪経済法科大学

(3) 調査対象大学等の位置

花岡キャンパス

〒581-8511

大阪府八尾市楽音寺6丁目10番地

八尾駅前キャンパス

〒581-8522

大阪府八尾市北本町2丁目10番45号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(カナザワ シュンコウ) 金澤 俊孝 (平成7年3月25日)		
学 長	(タバタ リイチ) 田畑 理一 (平成29年4月1日)		
学 部 長	(タカハシ シンジ) 高橋 慎二 (平成31年4月1日)		
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経営学部 経営学科 学士(経営学)	経済学関係	4年	200人	— 年次人	800人	経済学部経営学科

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員 超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	200 (—) [—]	—	— (—) [—]	—	— (—) [—]	—	— (—) [—]	—	1.08倍	—	
志願者数	7,361 (—) [143]	— (—) [—]	— (—) [—]	—	— (—) [—]	—	— (—) [—]	—			
受験者数	6,995 (—) [143]	— (—) [—]	— (—) [—]	—	— (—) [—]	—	— (—) [—]	—			
合格者数	1,007 (—) [32]	— (—) [—]	— (—) [—]	—	— (—) [—]	—	— (—) [—]	—			
B 入学者数	217 (—) [27]	— (—) [—]	— (—) [—]	—	— (—) [—]	—	— (—) [—]	—			
入学定員超過率 B/A	1.08	—	—	—	—	—	—	—			

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	217 [27]	— [—]	— [—]	— [—]	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	
2 年次			— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	
3 年次					— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	
4 年次							— [—] (—)	— [—] (—)	
計	217 [27] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
令和元年度	217 人	0 人	令和元年度	0 人	0 人	
令和2年度	－ 人	－ 人	令和元年度	－ 人	－ 人	
			令和2年度	－ 人	－ 人	
令和3年度	－ 人	－ 人	令和元年度	－ 人	－ 人	
			令和2年度	－ 人	－ 人	
			令和3年度	－ 人	－ 人	
令和4年度	－ 人	－ 人	令和元年度	－ 人	－ 人	
			令和2年度	－ 人	－ 人	
			令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
令和5年度	－ 人	－ 人	令和元年度	－ 人	－ 人	
			令和2年度	－ 人	－ 人	
			令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
			令和5年度	－ 人	－ 人	
合 計		0 人		0 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。〔在学者数から退学者数を減らす必要はありません。〕
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{217} = \boxed{0} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

＜経営学部 経営学科＞

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼任・ 兼担
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎 科目	文章表現入門	1前後	2									6	
	数的処理ⅠA	1前	2									5	
	数的処理ⅠB	1後	2									4	
	基礎体育A	1前	1									2	
	基礎体育B	1後	1									2	
	英語CⅠ	1前	2									3	
	英語CⅡ	1後	2									3	
	英語CⅢ	1前	2									4	
	英語CⅣ	1後	2									4	
	視聴覚英語	1前後	2									8	
	英語表現	1前後	2									5	
	ドイツ語Ⅰ	1前	2									1	
	ドイツ語Ⅱ	1後	2									1	
	フランス語Ⅰ	1前	2									1	
	フランス語Ⅱ	1後	2									1	
	中国語Ⅰ	1前	2									1	
	中国語Ⅱ	1後	2									1	
	韓国語Ⅰ	1前	2									2	
	韓国語Ⅱ	1後	2									2	
	ロシア語Ⅰ	1前	2									1	
	ロシア語Ⅱ	1後	2									1	
	小計(21科目)		—	0	40	0	0	0	0	0	0	0	35
一般 教養 科目	哲学	1・2・3・4後	2									1	
	倫理学	1・2・3・4前	2									1	
	論理学	1・2・3・4後	2									1	
	日本史	1・2・3・4前後	2									1	
	日本近現代史	1・2・3・4後	2									1	
	東洋史	1・2・3・4後	2									1	
	西洋史	1・2・3・4前後	2									1	
	考古学	1・2・3・4前	2									1	
	文化人類学	1・2・3・4後	2									1	
	文学	1・2・3・4前後	2									2	
	言語学	1・2・3・4前	2									1	
	教育学	1・2・3・4後	2									1	
	心理学	1・2・3・4前後	2									2	
	日本国憲法	1・2・3・4前後	2									1	
	法学	1・2・3・4後	2									1	
	政治学	1・2・3・4後	2									1	
	経済学	1・2・3・4後	2									1	
	地理学	1・2・3・4前後	2									1	
	社会学	1・2・3・4後	2									1	
	科学技術史	1・2・3・4後	2									1	
	数的処理ⅡA	1・2前	2									3	
	数的処理ⅡB	1・2後	2									3	
	統計学Ⅰ	1・2・3・4前	2									1	
	統計学Ⅱ	1・2・3・4後	2									1	
	情報システム論	1・2・3・4前後	2									1	
	ソフトウェア論	1・2・3・4前後	2									1	
	ハードウェア論	1・2・3・4前後	2									1	
	ネットワーク論	1・2・3・4前後	2									1	
	ワープロ実践	1・2・3・4前後	2									2	
	表計算実践	1・2・3・4前後	2									1	
データベース実践	1・2・3・4前後	2									2		
デジタルプレゼンテーション	1・2・3・4前後	2									2		
Webデザイン	1・2・3・4前後	2									1		
環境論	1・2・3・4前後	2									1		
平和学	1・2・3・4前	2									3		
マスコミ論	1・2・3・4前	2									1		

【令和元年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎 科目	文章表現入門	1前・後	2									8
	数的処理ⅠA	1前	2									5
	数的処理ⅠB	1後	2									5
	基礎体育A	1前	1									2
	基礎体育B	1後	1									2
	英語CⅠ	1前	2									2
	英語CⅡ	1後	2									2
	英語CⅢ	1前	2									1
	英語CⅣ	1後	2									1
	視聴覚英語	1前・後	2									13
	英語表現	1前・後	2									15
	ドイツ語Ⅰ	1前	2									2
	ドイツ語Ⅱ	1後	2									2
	フランス語Ⅰ	1前	2									1
	フランス語Ⅱ	1後	2									1
	中国語Ⅰ	1前	2									1
	中国語Ⅱ	1後	2									1
韓国語Ⅰ	1前	2									2	
韓国語Ⅱ	1後	2									2	
ロシア語Ⅰ	1前	2									1	
ロシア語Ⅱ	1後	2									1	
	小計(21科目)	—	0	40	0	0	0	0	0	0	50	
一 般 教 養 科 目	哲学	1・2・3・4後	2									1
	倫理学	1・2・3・4前	2									1
	論理学	1・2・3・4後	2									1
	日本史	1・2・3・4前・後	2									2
	日本近現代史	1・2・3・4後	2									1
	東洋史	1・2・3・4後	2									1
	西洋史	1・2・3・4前・後	2									1
	考古学	1・2・3・4前	2									1
	文化人類学	1・2・3・4後	2									1
	文学	1・2・3・4前・後	2									2
	言語学	1・2・3・4前	2									1
	教育学	1・2・3・4後	2									1
	心理学	1・2・3・4前・後	2									2
	日本国憲法	1・2・3・4前・後	2									1
	法学	1・2・3・4後	2									1
	政治学	1・2・3・4後	2									1
	経済学	1・2・3・4後	2									1
	地理学	1・2・3・4前・後	2									1
	社会学	1・2・3・4後	2									1
	科学技術史	1・2・3・4後	2									1
	数的処理ⅡA	1・2前	2									3
	数的処理ⅡB	1・2後	2									3
	統計学Ⅰ	1・2・3・4前	2									1
	統計学Ⅱ	1・2・3・4後	2									1
	情報システム論	1・2・3・4前・後	2									1
	ソフトウェア論	1・2・3・4前・後	2									1
	ハードウェア論	1・2・3・4前・後	2									1
	ネットワーク論	1・2・3・4前・後	2									1
	ワープロ実践	1・2・3・4前・後	2									2
	表計算実践	1・2・3・4前・後	2									2
データベース実践	1・2・3・4前・後	2									2	
デジタルプレゼンテーション	1・2・3・4前・後	2									3	
Webデザイン	1・2・3・4前・後	2									1	
環境論	1・2・3・4前・後	2									1	
平和学	1・2・3・4前	2									3	
マスコミ論	1・2・3・4前	2									1	

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任 兼担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
共通 教育 科目	地域文化論	1・2・3・4前	2								1	
	芸術学	1・2・3・4後	2								1	
	河内学	1・2・3・4前	2								6	
	現代社会学	1・2・3・4前	2								1	
	現代社会と人権	1・2・3・4後	2								1	
	現代社会と教育	1・2・3・4前	2								1	
	現代社会と健康	1・2・3・4休	2								1	
	現代社会と日本語	1・2・3・4後	2								1	
	現代社会と科学	1・2・3・4前	2								1	
	現代社会と観光	1・2・3・4前	2								3	
	現代社会とメディア	1・2・3・4後	2								1	
	数的推理(数の性質)	1・2・3・4前	2								1	
	数的推理(確率と図形)	1・2・3・4後	2								1	
	判断推理(論理)	1・2・3・4前	2								1	
	判断推理(図形)	1・2・3・4後	2								1	
	文章理解Ⅰ	1・2・3・4前	2								1	
	文章理解Ⅱ	1・2・3・4後	2								1	
	資料解釈	1・2・3・4後	2								1	
	学校ボランティア	1・2・3・4前	2								1	
	心とからだの病理学	1・2・3・4後	2								1	
	スポーツ論	1・2・3・4前	2								1	
	小計(57科目)	—	0	114	0	0	0	0	0	0	44	
	総合 科目	ワープロ応用	2・3・4前	2								1
		表計算応用	2・3・4後	2								1
		プログラミング実践	2・3・4前	2								1
		情報科学演習	2・3・4前	2								1
		人権の諸問題	2・3・4前	2								1
		多文化共生論	2・3・4前	2								1
		海運と港湾	2・3・4後	2								1
		日本の水産業と世界の水産業	2・3・4前	2								1
		地球と環境	2・3・4後	2								1
		資源・エネルギーと環境	2・3・4前	2								1
		環境と経営	2・3・4前	2			1					1
		環境と社会	2・3・4後	2								1
		環境と海洋	2・3・4後	2			1					1
		環境保全論	2・3・4休	2								1
		環境フィールドスタディⅠ	1・2・3・4前	2								1
		環境フィールドスタディⅡ	1・2・3・4後	2								1
		ビジネスリテラシー	2・3・4前	2								1
		総合演習a	2・3・4前	2								3
		総合演習b	2・3・4後	2								3
		スポーツ指導論	1・2・3・4後	2								1
		スポーツ管理論	1・2・3・4前	2								1
		生涯スポーツA	1・2・3・4前	1								2
		生涯スポーツB	1・2・3・4後	1								2
		フィットネス実習A	1・2・3・4前	1								1
		フィットネス実習B	1・2・3・4後	1								1
		トレーニング演習A	1・2・3・4前	2								1
		トレーニング演習B	1・2・3・4後	2								1
		東アジア近現代史	2・3・4前	2								1
		東アジア女性史	2・3・4後	2								1
		英語総合演習A	1・2・3・4前	2								1
		英語総合演習B	1・2・3・4後	2								1
		中国語総合演習A	1・2・3・4前	2								1
		中国語総合演習B	1・2・3・4後	2								1
	ロシア語総合演習A	1・2・3・4前	2								1	
	ロシア語総合演習B	1・2・3・4後	2								1	
英語コミュニケーション演習	2・3・4前	4								2		
中国語コミュニケーション演習	2・3・4前	4								1		
韓国語コミュニケーション演習	2・3・4前	4								1		
英語会話	1・2・3・4前	1								1		
中国語会話	1・2・3・4前	1								1		

【令和元年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼担
				必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
共通教育科目		地域文化論	1・2・3・4前	2								2	
		芸術学	1・2・3・4後	2								1	
		河内学	1・2・3・4前	2								6	
		現代社会学	1・2・3・4前	2								1	
		現代社会と人権	1・2・3・4後	2								1	
		現代社会と教育	1・2・3・4前	2								1	
		現代社会と健康	1・2・3・4休	2								2	
		現代社会と日本語	1・2・3・4後	2								1	
		現代社会と科学	1・2・3・4前	2								1	
		現代社会と観光	1・2・3・4前	2								3	
		現代社会とメディア	1・2・3・4後	2								1	
		数的推理(数の性質)	1・2・3・4前	2								1	
		数的推理(確率と図形)	1・2・3・4後	2								1	
		判断推理(論理)	1・2・3・4前	2								1	
		判断推理(図形)	1・2・3・4後	2								1	
		文章理解Ⅰ	1・2・3・4前	2								1	
		文章理解Ⅱ	1・2・3・4後	2								1	
		資料解釈	1・2・3・4後	2								1	
		学校ボランティア	1・2・3・4後	2								1	
		心とからだの病理学	1・2・3・4後	2								1	
		スポーツ論	1・2・3・4前	2								1	
		小計(57科目)	—	0	114	0	0	0	0	0	0	45	
		総合科目	ワープロ応用	2・3・4前	2								1
			表計算応用	2・3・4後	2								1
			プログラミング実践	2・3・4前	2								1
			情報科学演習	2・3・4前	2								1
			人権の諸問題	2・3・4前	2								1
			多文化共生論	2・3・4前	2								1
			海運と港湾	2・3・4後	2								1
			日本の水産業と世界の水産業	2・3・4前	2								1
			日本の農業	2・3・4前	2								1
			世界の農業	2・3・4後	2								1
			地球と環境	2・3・4後	2								1
			資源・エネルギーと環境	2・3・4前	2								1
			環境と経営	2・3・4前	2			1					1
			環境と社会	2・3・4後	2								2
			環境と海洋	2・3・4後	2			1					1
			環境保全論	2・3・4休	2								1
			環境フィールドスタディⅠ	1・2・3・4前	2								1
			環境フィールドスタディⅡ	1・2・3・4後	2								1
			ビジネスリテラシー	2・3・4前	2								1
			総合演習a	2・3・4前	2								4
			総合演習b	2・3・4後	2								4
			スポーツ指導論	1・2・3・4休	2								1
			スポーツ管理論	1・2・3・4後	2								1
			生涯スポーツA	1・2・3・4前	1								3
			生涯スポーツB	1・2・3・4後	1								3
			フィットネス実習A	1・2・3・4前	1								1
			フィットネス実習B	1・2・3・4後	1								1
			トレーニング演習A	1・2・3・4前	2								2
			トレーニング演習B	1・2・3・4後	2								2
			東アジア近現代史	2・3・4前	2								1
			東アジア女性史	2・3・4後	2								1
			英語総合演習A	1・2・3・4前	2								1
			英語総合演習B	1・2・3・4後	2								1
			中国語総合演習A	1・2・3・4前	2								1
		中国語総合演習B	1・2・3・4後	2								1	
	ロシア語総合演習A	1・2・3・4前	2								1		
	ロシア語総合演習B	1・2・3・4後	2								1		
	英語コミュニケーション演習	2・3・4前	4								2		
	中国語コミュニケーション演習	2・3・4前	4								1		
	韓国語コミュニケーション演習	2・3・4前	4								1		
	英語会話	1・2・3・4前	1								2		
	中国語会話	1・2・3・4前	1								1		

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教員	准教員	講師	助教	助手	
外国語研修科目	韓国語会話	1・2・3・4後	1								1
	小計(41科目)	—	0	81	0	1	0	0	0	0	20
	英語研修Ⅰ	1・2・3・4後	2								1
	英語研修Ⅱ	1・2・3・4後	2								1
	ドイツ語研修Ⅰ	1・2・3・4後	2								1
	ドイツ語研修Ⅱ	1・2・3・4後	2								1
	フランス語研修Ⅰ	1・2・3・4後	2								1
	フランス語研修Ⅱ	1・2・3・4後	2								1
	中国語研修Ⅰ	1・2・3・4後	2								1
	中国語研修Ⅱ	1・2・3・4後	2								1
	韓国語研修Ⅰ	1・2・3・4後	2								1
	韓国語研修Ⅱ	1・2・3・4後	2								1
	ロシア語研修Ⅰ	1・2・3・4後	2								1
	ロシア語研修Ⅱ	1・2・3・4後	2								1
	小計(12科目)	—	0	24	0	0	0	0	0	0	1
技能資格関連科目	英検	1・2・3・4前・後	2								1
	TOEIC	1・2・3・4前・後	2								1
	TOEFL	1・2・3・4前・後	2								1
	IELTS	1・2・3・4前・後	2								1
	実用独語技能検定	1・2・3・4前・後	2								1
	実用仏語技能検定	1・2・3・4前・後	2								1
	中国語検定	1・2・3・4前・後	2								1
	中国漢語水平考試(HSK)	1・2・3・4前・後	2								1
	韓国語能力試験	1・2・3・4前・後	2								1
	ハングル能力検定試験	1・2・3・4前・後	2								1
	ロシア語能力検定試験	1・2・3・4前・後	2								1
	IT資格初級	1・2・3・4前・後	1								1
	ITパスポート	1・2・3・4前・後	2								1
	基本情報技術者	1・2・3・4前・後	4								1
日本語及び日本事情に関する科目	福祉住環境コーディネーター	1・2・3・4前・後	2								1
	環境社会検定	1・2・3・4前・後	2								1
	小計(16科目)	—	0	33	0	0	0	0	0	0	1
	日本語Ⅰ	1・2・3・4前	2								5
	日本語Ⅱ	1・2・3・4前	2								5
	日本語Ⅲ	1・2・3・4前・後	2								8
	日本語Ⅳ	1・2・3・4前・後	2								5
	日本語Ⅴ	1・2・3・4前・後	2								6
	日本語Ⅵ	1・2・3・4前・後	2								6
	日本語読解	1・2・3・4前	1								1
	日本語会話	1・2・3・4前	1								1
	日本語表現	1・2・3・4後	1								1
	日本語総合演習A	1・2・3・4前	2								4
	日本語総合演習B	1・2・3・4後	2								5
専門基礎科目	日本語入門	1・2・3・4前	2								2
	現代日本事情	1・2・3・4後	2								2
	小計(13科目)	—	0	23	0	0	0	0	0	0	14
	計(160科目)	—	0	315	0	1	0	0	0	0	80
	経営学基礎	1前	2			2		1			
	会計学基礎	1前	2			1	2				
	商業学	1前	2		1						
	情報リテラシーⅠ	1前	2								4
	情報リテラシーⅡ	1後	2								4
	小計(5科目)	—	4	6	0	2	4	0	1	0	4
	経営管理論Ⅰ	1・2前・後	2		2						
	経営管理論Ⅱ	1・2前・後	2		2						
	経営組織論Ⅰ	1・2前・後	2		1	1					
	経営組織論Ⅱ	1・2前・後	2		1	1					
	人的資源管理論	1・2前	2			1					
	経営戦略論Ⅰ	2・3前	2			1					
	経営戦略論Ⅱ	2・3後	2			1					
	マーケティング概論	1・2後	2			1					1
	マーケティング戦略論Ⅰ	2・3前	2			1					
	マーケティング戦略論Ⅱ	2・3後	2			1					
	現代産業論Ⅰ	1・2前	2			1					

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教員	准教員	講師	助教	助手	
外国語研修科目	韓国語会話	1・2・3・4後	1								1
	小計(43科目)	—	0	85	0	1	0	0	0	0	23
	英語研修Ⅰ	1・2・3・4後	2								1
	英語研修Ⅱ	1・2・3・4後	2								1
	ドイツ語研修Ⅰ	1・2・3・4後	2								1
	ドイツ語研修Ⅱ	1・2・3・4後	2								1
	フランス語研修Ⅰ	1・2・3・4後	2								1
	フランス語研修Ⅱ	1・2・3・4後	2								1
	中国語研修Ⅰ	1・2・3・4後	2								1
	中国語研修Ⅱ	1・2・3・4後	2								1
	韓国語研修Ⅰ	1・2・3・4後	2								1
	韓国語研修Ⅱ	1・2・3・4後	2								1
	ロシア語研修Ⅰ	1・2・3・4後	2								1
	ロシア語研修Ⅱ	1・2・3・4後	2								1
	小計(12科目)	—	0	24	0	0	0	0	0	0	1
技能資格関連科目	英検	1・2・3・4前・後	2								1
	TOEIC	1・2・3・4前・後	2								1
	TOEFL	1・2・3・4前・後	2								1
	IELTS	1・2・3・4前・後	2								1
	実用独語技能検定	1・2・3・4前・後	2								1
	実用仏語技能検定	1・2・3・4前・後	2								1
	中国語検定	1・2・3・4前・後	2								1
	中国漢語水平考試(HSK)	1・2・3・4前・後	2								1
	韓国語能力試験	1・2・3・4前・後	2								1
	ハングル能力検定試験	1・2・3・4前・後	2								1
	ロシア語能力検定試験	1・2・3・4前・後	2								1
	IT資格初級	1・2・3・4前・後	1								1
	ITパスポート	1・2・3・4前・後	2								1
	基本情報技術者	1・2・3・4前・後	4								1
	福祉住環境コーディネーター	1・2・3・4前・後	2								1
日本語及び日本事情に関する科目	環境社会検定	1・2・3・4前・後	2								1
	小計(16科目)	—	0	33	0	0	0	0	0	0	1
	日本語Ⅰ	1・2・3・4前	2								4
	日本語Ⅱ	1・2・3・4前	2								2
	日本語Ⅲ	1・2・3・4前・後	2								3
	日本語Ⅳ	1・2・3・4前・後	2								5
	日本語Ⅴ	1・2・3・4前・後	2								4
	日本語Ⅵ	1・2・3・4前・後	2								4
	日本語読解	1・2・3・4前	1								1
	日本語会話	1・2・3・4前	1								1
	日本語表現	1・2・3・4後	1								1
	日本語総合演習A	1・2・3・4前	2								7
	日本語総合演習B	1・2・3・4後	2								7
	日本語入門	1・2・3・4前	2								2
	現代日本事情	1・2・3・4後	2								2
専門基礎科目	小計(13科目)	—	0	23	0	0	0	0	0	0	17
	計(162科目)	—	0	319	0	1	0	0	0	0	90
	経営学基礎	1前	2				2		1		
	会計学基礎	1前	2			2	1				
	商業学	1前	2		1						
	情報リテラシーⅠ	1前	2								4
	情報リテラシーⅡ	1後	2								4
	小計(5科目)	—	4	6	0	3	3	0	1	0	4
	経営管理論Ⅰ	1・2前・後	2		2						
	経営管理論Ⅱ	1・2前・後	2		2						
	経営組織論Ⅰ	1・2前・後	2		1	1					
	経営組織論Ⅱ	1・2前・後	2		1	1					
	人的資源管理論	1・2前	2			1					
	経営戦略論Ⅰ	2・3前	2				1				
	経営戦略論Ⅱ	2・3後	2				1				
	マーケティング概論	1・2後	2			1					0
	マーケティング戦略論Ⅰ	2・3前	2			1					
	マーケティング戦略論Ⅱ	2・3後	2			1					
	現代産業論Ⅰ	1・2前	2			1					

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門共 通科目	現代産業論Ⅱ	1・2後		2		1					
	初級簿記	1前		4		1					2
	会計学	2・3後		2		1					
	経営情報論Ⅰ	2・3前		2		1					
	経営情報論Ⅱ	2・3後		2		1					
	情報管理論Ⅰ	2・3前		2							1
	情報管理論Ⅱ	2・3後		2							1
	ビジネス統計学Ⅰ	2・3前		2		1					
	ビジネス統計学Ⅱ	2・3後		2		1					
	ビジネスプランニング実践Ⅰ	2・3前・後		2		1					
	ビジネスプランニング実践Ⅱ	2・3前・後		2		1					
	外国書講読A	2・3・4前		2		1					1
	外国書講読B	2・3・4後		2		1					1
	企業論	2・3後		2							1
経営学	ビジネス法入門	1後		2							1
	小計(26科目)	—	0	54	0	7	4	0	0	0	7
	生産管理論Ⅰ	2・3前		2		1					
	生産管理論Ⅱ	2・3後		2		1					
	企業形態論	2・3前		2		1					
	世界経営史	2・3後		2		1					
	日本経営史	2・3前		2							1
	中小企業政策論	2・3後		2		1					
	中小企業経営論	2・3後		2		1					
	産業技術論Ⅰ	3・4前		2							1
	産業技術論Ⅱ	3・4後		2							1
	経営工学概論	3・4前		2		1					
	国際経営概論	2・3後		2							1
	国際ビジネス論	2・3前		2		1					
商学	経営立地論Ⅰ	3・4前		2		1					
	経営立地論Ⅱ	3・4後		2		1					
	経営心理学	2・3前		2			1				
	経営倫理論	2・3後		2		1					
	公共経営論	3・4前		2							1
	小計(17科目)	—	0	34	0	6	1	0	0	0	4
	流通産業論	3・4前		2							1
	流通システム論	3・4後		2							1
	マーケティングリサーチ	3・4前		2		1					
	広告心理学	2・3前		2							1
	社会心理学	1・2後		2			1				1
	製品開発論	2・3前		2							1
	ホスピタリティ論	2・3前		2							1
	観光論	2・3前		2							1
商学	国際観光論	2・3後		2							1
	スポーツマネジメント論	2・3後		2							1
	貿易論Ⅰ	2・3前		2		1					
	貿易論Ⅱ	2・3後		2		1					
	輸送論Ⅰ	3・4前		2		1					
	輸送論Ⅱ	3・4後		2		1					
	外国為替	3・4後		2							1
	証券論	2・3前		2		1					
	銀行論Ⅰ	3・4前		2							1
	銀行論Ⅱ	3・4後		2							1
	保険論	3・4休		2		1					
	ベンチャービジネス論	3・4前		2							1
	リスクマネジメント論	3・4前		2		1					
	コーポレートファイナンス論	2・3後		2		1					
商学	ファイナンシャル・プランニングⅠ	2・3前		2							1
	ファイナンシャル・プランニングⅡ	2・3後		2							1
	ビジネスプレゼンテーション	3・4前・後		2							1
	リーダーシップ論	3・4後		2			1				
	販売管理論Ⅰ	1後		2			1				
	販売管理論Ⅱ	2・3前		2			1				
	小計(28科目)	—	0	56	0	4	3	0	0	0	10
	中級簿記	1後		4							1

【令和元年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門共 通科目	現代産業論Ⅱ	1・2後		2		1					
	初級簿記	1前		4			1				2
	会計学	2・3後		2			1				
	経営情報論Ⅰ	2・3前		2		1					
	経営情報論Ⅱ	2・3後		2		1					
	情報管理論Ⅰ	2・3前		2							1
	情報管理論Ⅱ	2・3後		2							1
	ビジネス統計学Ⅰ	2・3前		2		1					
	ビジネス統計学Ⅱ	2・3後		2		1					
	ビジネスプランニング実践Ⅰ	2・3前・後		2		1					
	ビジネスプランニング実践Ⅱ	2・3前・後		2		1					
	外国書講読A	2・3・4前		2		1					1
	外国書講読B	2・3・4後		2		1					1
	企業論	2・3後		2							1
経営学	ビジネス法入門	1後		2							1
	小計(26科目)	—	0	54	0	8	3	0	0	0	6
	生産管理論Ⅰ	2・3前		2		1					
	生産管理論Ⅱ	2・3後		2		1					
	企業形態論	2・3前		2		1					
	世界経営史	2・3後		2		1					
	日本経営史	2・3前		2							1
	中小企業政策論	2・3後		2		1					
	中小企業経営論	2・3後		2		1					
	産業技術論Ⅰ	3・4前		2							1
	産業技術論Ⅱ	3・4後		2							1
	経営工学概論	3・4前		2		1					
	国際経営概論	2・3後		2							1
	国際ビジネス論	2・3前		2		1					
商学	経営立地論Ⅰ	3・4前		2		1					
	経営立地論Ⅱ	3・4後		2		1					
	経営心理学	2・3前		2			1				
	経営倫理論	2・3後		2		1					
	公共経営論	3・4前		2							1
	小計(17科目)	—	0	34	0	6	1	0	0	0	4
	流通産業論	3・4前		2							1
	流通システム論	3・4後		2							1
	マーケティングリサーチ	3・4前		2		1					
	広告心理学	2・3前		2							1
	社会心理学	1・2後		2			1				1
	製品開発論	2・3前		2							1
	ホスピタリティ論	2・3前		2							1
	観光論	2・3前		2							1
商学	国際観光論	2・3後		2							1
	スポーツマネジメント論	2・3後		2							1
	貿易論Ⅰ	2・3前		2		1					
	貿易論Ⅱ	2・3後		2		1					
	輸送論Ⅰ	3・4前		2		1					
	輸送論Ⅱ	3・4後		2		1					
	外国為替	3・4後		2							1
	証券論	2・3前		2		1					
	銀行論Ⅰ	3・4前		2							1
	銀行論Ⅱ	3・4後		2							1
	保険論	3・4休		2		1					
	ベンチャービジネス論	3・4前		2							1
	リスクマネジメント論	3・4前		2		1					
	コーポレートファイナンス論	2・3後		2		1					
商学	ファイナンシャル・プランニングⅠ	2・3前		2							1
	ファイナンシャル・プランニングⅡ	2・3後		2							1
	ビジネスプレゼンテーション	3・4前・後		2							1
	リーダーシップ論	3・4後		2			1				
	販売管理論Ⅰ	1後		2			1				
	販売管理論Ⅱ	2・3前		2			1				
	小計(28科目)	—	0	56	0	5	3	0	0	0	10
	中級簿記	1後		4							2

【認可時又は届出時】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
				必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
専門教育科目	会計学	工業簿記	1後		4					1		1
		上級簿記	2・3前		2			1				
		連結会計論	2・3後		2			1				
		コンピュータ会計	2・3後		2					1		
		財務会計論	2・3後		2							1
		管理会計論	2・3後		2			1				
		原価計算論	2・3前		2					1		
		税務会計Ⅰ	3・4前		2							1
		税務会計Ⅱ	3・4後		2							1
		監査論	3・4後		2					1		
		経営分析Ⅰ	3・4前		2							1
		経営分析Ⅱ	3・4後		2							1
	国際会計論	3・4前		2							1	
	小計(14科目)	－	0	32	0	0	2	0	1	0	4	
	経営情報	情報処理論Ⅰ	3・4前		2							1
		情報処理論Ⅱ	3・4後		2							1
		ICTビジネス論Ⅰ	3・4前		2							1
		ICTビジネス論Ⅱ	3・4後		2							1
		小計(4科目)	－	0	8	0	0	0	0	0	0	2
	体験型学習											
		海外フィールドスタディ	1・2・3・4休		2							4
		小計(1科目)	－	0	2	0	0	0	0	0	0	4
	ビジネス英語	Practical Business EnglishⅠ	2前		2							1
		Practical Business EnglishⅡ	2後		2							1
		Global Strategic Management	2・3後		2							1
		Financial and Investment Analysis	3・4前		2							1
		Advanced Practical Business English	3・4前		2							1
		International Business in English	3・4後		2		1					
		Information Technology in Business in English	3・4後		2		1					
		Marketing in English	3・4後		2							1
		Accounting in English	3・4後		2			1				
		小計(9科目)	－	0	18	0	2	1	0	0	0	4
	経済学	日本経済論Ⅰ	2・3前		2							1
		日本経済論Ⅱ	2・3後		2							1
		世界経済論	2・3後		2							1
		小計(3科目)	－	0	6	0	0	0	0	0	0	2
法学	ビジネス取引法	2・3前		2							1	
	ビジネス金融法	2・3後		2							1	
	企業法	2・3前		2							1	
	企業コンプライアンスとリスク管理	2・3後		2							1	
	商取引法	2・3前		2							1	
	雇用関係法	2・3後		2							1	
	租税法	3・4前		2							1	
	ビジネス紛争処理法	3・4前		2							1	
	ビジネスと知的財産	3・4後		2							1	
	小計(9科目)	－	0	18	0	0	0	0	0	0	8	
演習・卒業論文	基礎演習A	1前		2		3	6		1			
	基礎演習B	1後		2		3	6		1			
	専門演習ⅠA	2前		2		3	3		1			
	専門演習ⅠB	2後		2		3	3		1			
	経営学特別演習ⅠA	2前		2		1						
	経営学特別演習ⅠB	2後		2		1						
	会計学特別演習ⅠA	2前		2			1					
	会計学特別演習ⅠB	2後		2			1					
	ICTビジネス特別演習ⅠA	2前		2			1					
	ICTビジネス特別演習ⅠB	2後		2			1					
	BLP特別演習ⅠA	2前		2			1					
	BLP特別演習ⅠB	2後		2			1					
	専門演習ⅡA	3前		2		5	3		1			
	専門演習ⅡB	3後		2		5	3		1			
	経営学特別演習ⅡA	3前		2		1						
	経営学特別演習ⅡB	3後		2		1						

【令和元年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門 教育科目	会 計 学	工業簿記	1後		4						1		0
		上級簿記	2・3前		2		1						
		連結会計論	2・3後		2			1					
		コンピュータ会計	2・3後		2					1			
		財務会計論	2・3後		2								1
		管理会計論	2・3後		2		1						
		原価計算論	2・3前		2					1			
		税務会計Ⅰ	3・4前		2								1
		税務会計Ⅱ	3・4後		2								1
		監査論	3・4後		2					1			
		経営分析Ⅰ	3・4前		2								1
		経営分析Ⅱ	3・4後		2								1
		国際会計論	3・4前		2								1
		小計(14科目)	—	0	32	0	1	1	0	1	0	4	
	経 営 情 報	情報処理論Ⅰ	3・4前		2								1
		情報処理論Ⅱ	3・4後		2								1
		ICTビジネス論Ⅰ	3・4前		2								1
		ICTビジネス論Ⅱ	3・4後		2								1
		小計(4科目)	—	0	8	0	0	0	0	0	0	2	
	体 験 型 学 習	海外フィールドスタディ	1・2・3・4休		2								8
		小計(1科目)	—	0	2	0	0	0	0	0	0	8	
		ビ ジ ネ ス 英 語	Practical Business EnglishⅠ	2前		2							
	Practical Business EnglishⅡ		2後		2								1
	Global Strategic Management		2・3後		2		1						0
	Financial and Investment Analysis		3・4前		2								1
	Advanced Practical Business English		3・4前		2								1
	International Business in English		3・4後		2		1						
Information Technology in Business in English	3・4後			2		1							
Marketing in English	3・4後			2		1						0	
Accounting in English	3・4後			2		1							
小計(9科目)	—		0	18	0	4	0	0	0	0	3		
経 済 学	日本経済論Ⅰ	2・3前		2								1	
	日本経済論Ⅱ	2・3後		2								1	
	世界経済論	2・3後		2								1	
	小計(3科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	2		
法 学	ビジネス取引法	2・3前		2								1	
	ビジネス金融法	2・3後		2								1	
	企業法	2・3前		2								1	
	企業コンプライアンスとリスク管理	2・3後		2								1	
	商取引法	2・3前		2								1	
	雇用関係法	2・3後		2								1	
	租税法	3・4前		2								1	
	ビジネス紛争処理法	3・4前		2								1	
	ビジネスと知的財産	3・4後		2								1	
	小計(9科目)	—	0	18	0	0	0	0	0	0	8		
演 習・ 卒 業 論 文	基礎演習A	1前		2		5	4		1				
	基礎演習B	1後		2		5	4		1				
	専門演習ⅠA	2前		2		3	3		1				
	専門演習ⅠB	2後		2		3	3		1				
	経営学特別演習ⅠA	2前		2		1							
	経営学特別演習ⅠB	2後		2		1							
	会計学特別演習ⅠA	2前		2		1							
	会計学特別演習ⅠB	2後		2		1							
	ICTビジネス特別演習ⅠA	2前		2			1						
	ICTビジネス特別演習ⅠB	2後		2			1						
	BLP特別演習ⅠA	2前		2		1							
	BLP特別演習ⅠB	2後		2		1							
	専門演習ⅡA	3前		2		5	3		1				
	専門演習ⅡB	3後		2		5	3		1				
	経営学特別演習ⅡA	3前		2		1							
経営学特別演習ⅡB	3後		2		1								

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手
キャリア形成科目	会計学特別演習ⅡA	3前		2			1				
	会計学特別演習ⅡB	3後		2			1				
	ICTビジネス特別演習ⅡA	3前		2			1				
	ICTビジネス特別演習ⅡB	3後		2			1				
	BLP特別演習ⅡA	3前		2			1				
	BLP特別演習ⅡB	3後		2			1				
	卒業研究A	4前	2			6	6		1		
	卒業研究B	4後	2			6	6		1		
	卒業論文	4通		4		6	6		1		
	小計(25科目)	－	4	48	0	6	6	0	1	0	0
	ビジネスキャリア基礎A	1前		2			1				2
	ビジネスキャリア基礎B	1後		2			1				2
	ビジネスキャリア研究A	2前		2			1				4
	ビジネスキャリア研究B	2後		2			1				4
	ビジネスキャリア実践A	3前		2			1				4
	ビジネスキャリア実践B	3後		2			1				4
	ビジネスキャリア実践C	4前		2							2
	ビジネス実践	4後		2							1
	インターンシップⅠ	1・2・3・4休		1			1				
	インターンシップⅡ	1・2・3・4休		1			1				
	インターンシップⅢ	1・2・3・4休		1			1				
	インターンシップⅣ	1・2・3・4休		1			1				
	海外インターンシップ	3・4休		2							1
	小計(13科目)	－	0	22	0	1	3	0	0	0	8
	技能資格等関連	フィナンシャルプランナー	1・2・3・4前・後		4						
販売士		1・2・3・4前・後		2							1
宅地建物取引士		1・2・3・4前・後		4							1
社会保険労務士		1・2・3・4前・後		4							1
旅行業務取扱管理者		1・2・3・4前・後		2							1
ビジネス実務法務検定		1・2・3・4前・後		2							1
法学検定初級		1・2・3・4前・後		1							1
法学検定中級		1・2・3・4前・後		2							1
法学検定上級		1・2・3・4前・後		4							1
簿記検定初級		1・2・3・4前・後		1							1
簿記検定中級		1・2・3・4前・後		2							1
簿記検定上級		1・2・3・4前・後		4							1
小計(12科目)		－	0	32	0	0	0	0	0	0	1
計(166科目)		－	8	336	0	9	6	0	1	0	47
合計(326科目)		－	8	651	0	9	6	0	1	0	114

卒業要件及び履修方法

<卒業要件>

卒業に要する単位は124単位とし、合わせて次のA欄、B欄、C欄から所定の単位数を修得することとする。

授業科目	卒業に要する単位数	
A欄 共通教育科目	○ 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、ロシア語からいずれか1種類の外国語4単位を含む30単位以上を修得することとする。	30単位以上
B欄 専門教育科目	○ 必修要件 ・経営学基礎、会計学基礎、卒業研究A、卒業研究Bの4科目8単位必修 ○ 選択必修要件 ・専門共通科目から20単位以上選択必修 ・インターンシップⅠ、インターンシップⅡ、インターンシップⅢ、インターンシップⅣ（以上、各1単位）、海外インターンシップ（2単位）から2単位以上選択必修 ・コース基本科目から20単位以上選択必修 ○ 他学部開講の専門教育科目のうち、別に定める授業科目の単位を、20単位までB欄の専門教育科目の卒業に要する単位に算入できる。	80単位以上
C欄 その他共通教育科目又は専門教育科目	○ 共通教育科目及び専門教育科目から14単位 ○ 技能資格等に関する単位は、C欄の共通教育科目又は専門教育科目の卒業に要する単位に算入できる。	14単位以上
合 計		124単位

(履修科目の登録の上限:48単位(年間))

【令和元年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
キャリア 形成科目	会計学特別演習ⅡA	3前		2		1						
	会計学特別演習ⅡB	3後		2		1						
	ICTビジネス特別演習ⅡA	3前		2			1					
	ICTビジネス特別演習ⅡB	3後		2			1					
	BLP特別演習ⅡA	3前		2		1						
	BLP特別演習ⅡB	3後		2		1						
	卒業研究A	4前	2			8	4		1			
	卒業研究B	4後	2			8	4		1			
	卒業論文	4通		4		8	4		1			
	小計(25科目)	－	4	48	0	8	4	0	1	0	0	
	ビジネスキャリア基礎A	1前		2			1					2
	ビジネスキャリア基礎B	1後		2			1					2
	ビジネスキャリア研究A	2前		2			1					4
	ビジネスキャリア研究B	2後		2			1					4
	ビジネスキャリア実践A	3前		2			1					4
	ビジネスキャリア実践B	3後		2			1					4
	ビジネスキャリア実践C	4前		2								2
	ビジネス実践	4後		2								1
	インターンシップⅠ	1・2・3・4休		1		1						
	インターンシップⅡ	1・2・3・4休		1		1						
	インターンシップⅢ	1・2・3・4休		1		1						
	インターンシップⅣ	1・2・3・4休		1		1						
	海外インターンシップ	3・4休		2								1
	小計(13科目)	－	0	22	0	1	3	0	0	0	0	8
	技能 資格等 関連	ファイナンスプランナー	1・2・3・4前・後		4							
販売士		1・2・3・4前・後		2								1
宅地建物取引士		1・2・3・4前・後		4								1
社会保険労務士		1・2・3・4前・後		4								1
旅行業務取扱管理者		1・2・3・4前・後		2								1
ビジネス実務法務検定		1・2・3・4前・後		2								1
法学検定初級		1・2・3・4前・後		1								1
法学検定中級		1・2・3・4前・後		2								1
法学検定上級		1・2・3・4前・後		4								1
簿記検定初級		1・2・3・4前・後		1								1
簿記検定中級		1・2・3・4前・後		2								1
簿記検定上級		1・2・3・4前・後		4								1
小計(12科目)	－	0	32	0	0	0	0	0	0	0	1	
計(166科目)		－	8	336	0	11	4	0	1	0	50	
合計(328科目)		－	8	655	0	11	4	0	1	0	141	

卒業要件及び履修方法

<卒業要件>

卒業に要する単位は124単位とし、合わせて次のA欄、B欄、C欄から所定の単位数を修得することとする。

授業科目	卒業に要する単位数	
A欄 共通教育科目	○ 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、ロシア語からいずれか1種類の外国語4単位を含む30単位以上を修得することとする。	30単位以上
B欄 専門教育科目	○ 必修要件 ・経営学基礎、会計学基礎、卒業研究A、卒業研究Bの4科目8単位必修 ○ 選択必修要件 ・専門共通科目から20単位以上選択必修 ・インターンシップⅠ、インターンシップⅡ、インターンシップⅢ、インターンシップⅣ（以上、各1単位）、海外インターンシップ（2単位）から2単位以上選択必修 ・コース基本科目から20単位以上選択必修 ○ 他学部開講の専門教育科目のうち、別に定める授業科目の単位を、20単位までB欄の専門教育科目の卒業に要する単位に算入できる。	80単位以上
C欄 その他共通教育科目又は専門教育科目	○ 共通教育科目及び専門教育科目から14単位 ○ 技能資格等に関する単位は、C欄の共通教育科目又は専門教育科目の卒業に要する単位に算入できる。	14単位以上
合 計		124単位

(履修科目の登録の上限:48単位(年間))

- (注) (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
 - ・ (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・時間割編成上の理由により、「文章表現入門」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担6」から「兼任・兼担8」に変更。
- ・時間割編成上の理由により、「数的処理ⅠB」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担4」から「兼任・兼担5」に変更。
- ・教育の充実を図るために、科目担当者を変更したため、「英語CⅠ」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・教育の充実を図るために、科目担当者を変更したため、「英語CⅡ」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・教育の充実を図るために、科目担当者を変更したため、「英語CⅢ」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担4」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育の充実を図るために、科目担当者を変更したため、「英語CⅣ」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担4」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育の充実を図るために、科目担当者を追加したため、「視聴覚英語」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担8」から「兼任・兼担13」に変更。
- ・教育の充実を図るために、科目担当者を追加したため、「英語表現」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担5」から「兼任・兼担15」に変更。
- ・時間割編成上の理由により、「ドイツ語Ⅰ」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・時間割編成上の理由により、「ドイツ語Ⅱ」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・時間割編成上の理由により、「日本史」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加したため、「表計算実践」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加したため、「デジタルプレゼンテーション」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加したため、「地域文化論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・時間割編成上の理由により、「現代社会と健康」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・教育の充実を図るために、「日本の農業」を新規開設。
- ・教育の充実を図るために、「世界の農業」を新規開設。
- ・履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加したため、「環境と社会」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・教育の充実を図るために、科目担当者を追加したため、「総合演習a」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担4」に変更。
- ・教育の充実を図るために、科目担当者を追加したため、「総合演習b」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担4」に変更。
- ・時間割編成上の理由により、「スポーツ管理論」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
- ・履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加したため、「生涯スポーツA」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加したため、「生涯スポーツB」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加したため、「トレーニング演習A」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加したため、「トレーニング演習B」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・時間割編成上の理由により、「英語会話」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・教育の充実を図るために、科目担当者を変更したため、「日本語Ⅰ」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担5」から「兼任・兼担4」に変更。
- ・教育の充実を図るために、科目担当者を変更したため、「日本語Ⅱ」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼担5」から「兼任・兼担2」に変更。

- ・教育の充実を図るために、科目担当者を変更したため、「日本語Ⅲ」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・教育の充実を図るために、科目担当者を変更したため、「日本語Ⅴ」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・教育の充実を図るために、科目担当者を変更したため、「日本語Ⅵ」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・時間割編成上の理由により、「日本語総合演習A」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任7」に変更。
- ・時間割編成上の理由により、「日本語総合演習B」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任7」に変更。
- ・引地夏奈子教授の昇格による職位変更により、「会計学基礎」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の退職及び科目担当者の変更により、「人的資源管理論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・兼任教員の委嘱辞退の理由により、「マーケティング概論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・時間割編成上の理由により、「中級簿記」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・兼任教員の委嘱辞退の理由により、「工業簿記」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・引地夏奈子教授の昇格による職位変更により、「上級簿記」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・引地夏奈子教授の昇格による職位変更により、「管理会計論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加したため、「海外フィールドスタディ」の兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任8」に変更。
- ・兼任教員の委嘱辞退及び科目担当者の理由により、「Global Strategic Management」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・兼任教員の委嘱辞退及び科目担当者の理由により、「Marketing in English」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・引地夏奈子教授の昇格による職位変更により、「Accounting in English」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・専任教員の退職及び科目担当者の変更、引地夏奈子教授の昇格による職位変更により、「基礎演習A」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授5」、「准教授6」から「准教授4」に変更。
- ・専任教員の退職及び科目担当者の変更、引地夏奈子教授の昇格による職位変更により、「基礎演習B」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授5」、「准教授6」から「准教授4」に変更。
- ・引地夏奈子教授の昇格による職位変更により、「会計学特別演習ⅠA」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・引地夏奈子教授の昇格による職位変更により、「会計学特別演習ⅠB」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・専任教員の退職及び科目担当者の変更により、「BLP特別演習ⅠA」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・専任教員の退職及び科目担当者の変更により、「BLP特別演習ⅠB」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・引地夏奈子教授の昇格による職位変更により、「会計学特別演習ⅡA」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・引地夏奈子教授の昇格による職位変更により、「会計学特別演習ⅡB」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・専任教員の退職及び科目担当者の変更により、「BLP特別演習ⅡA」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・専任教員の退職及び科目担当者の変更により、「BLP特別演習ⅡB」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・専任教員の退職及び科目担当者の変更、引地夏奈子教授の昇格による職位変更により、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授8」、「准教授6」から「准教授4」に変更。

・専任教員の退職及び科目担当者の変更、引地夏奈子教授の昇格による職位変更により、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授8」、「准教授6」から「准教授4」に変更。

・専任教員の退職及び科目担当者の変更、引地夏奈子教授の昇格による職位変更により、「卒業論文」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授8」、「准教授6」から「准教授4」に変更。

- (注) ・ 2 (1) ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容 (配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など) を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度 (平成29年度開設であれば平成28年度) の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
4 科目	322 科目	0 科目	326 科目	4 科目 []	324 322 科目 [2]	0 科目 []	328 326 科目 [2]	教育課程の充実のため、授業科目を新規開設 (元)

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているに関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{326} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校 舎 敷 地	64,582.3㎡	㎡	㎡	64,582.3㎡				
	運動場用地	19,956.5㎡	㎡	㎡	19,956.5㎡				
	小 計	84,538.8㎡	㎡	㎡	84,538.8㎡				
	そ の 他	301,888.8㎡	㎡	㎡	301,888.8㎡				
	合 計	386,427.6㎡	㎡	㎡	386,427.6㎡				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
		34,158.4㎡ (34,158.4㎡)	㎡ (㎡)	㎡ (㎡)	34,158.4㎡ (34,158.4㎡)				
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 経営学部で使用する教室数を記載（元）		
		25 27室	39 41室	3室	4室 (補助職員0人)	20室 (補助職員0人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
		経営学部経営学科			16 室				
(5)図書・設備	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	大学全体での共用分（完成年度） 図書受入による増冊（元） 機械・器具の処分による減少（元）	
		〔うち外国書〕	〔うち外国書〕	電子ジャーナル					
		冊	種	〔うち外国書〕					点
	経営学部	352,550 [75,656] (350,883 [75,506]) -(346,229 [75,114])	124 [8] (124 [8])	2,236 [2,236] (2,236 [2,236])	542 (542)	8,687 (8,634) -(8,687)	— (—)		
計	352,550 [75,656] (350,883 [75,506]) -(346,229 [75,114])	124 [8] (124 [8])	2,236 [2,236] (2,236 [2,236])	542 (542)	8687 (8,634) -(8,687)	— (—)			
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
		4,410.0㎡		469		428,000冊			
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
		8,048.7㎡		テ ニ ス コ ー ト 2 面 弓道場1面、アーチェリー場1面					
(8)経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書購入費、設備購入費は経営学部単位での特定不能なため、大学全体の金額(元)
		教員1人当り研究費等	508千円	508千円	図書購入費	14,238千円 +466千円	1,000千円	1,000千円	
		共 同 研 究 費 等	1,000千円	1,000千円	設備購入費	39,688千円 +1,000千円	1,000千円	1,000千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,196千円	1,016千円	1,036千円	1,056千円	一千円	一千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
 - ・ 「（5）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（元）」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「（8）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	大阪経済法科大学大学院									備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	年度	
経済学研究科										
経済学専攻	2	10	—	20	修士 (経済 学)	0.95	—	平成27年度	大阪府八尾市楽 音寺6丁目10番地	
経営学専攻	2	10	—	20	修士 (経営 学)	0.90	—	平成29年度	同上	
大学院全体	2	20	—	40	—	0.92	—	—	—	

大 学 の 名 称	大阪経済法科大学									備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	年度	
経済学部	4	200	—	1,160	—	1.11	令和元年度	昭和46年度	大阪府八尾市楽 音寺6丁目10番地	令和元年度入学 定員定員変更(40 人) 令和元年度より 学生募集停止
経済学科	4	200	—	680	学士 (経済 学)	1.11	令和元年度	昭和46年度	大阪府八尾市北 本町2丁目10番45 号	
経営学科	4	—	—	480	学士 (経営 学)	1.12	—	平成23年度	同上	
経営学部	4	200	—	200	—	1.08	—	令和元年度	同上	
経営学科	4	200	—	200	学士 (経営 学)	1.08	—	令和元年度	同上	
法学部	4	260	—	1,040	—	1.11	—	昭和46年度	同上	
法律学科	4	260	—	1,040	学士 (法学)	1.11	—	昭和46年度	同上	
国際学部	4	140	—	560	—	1.12	—	平成28年度	同上	
国際学科	4	140	—	560	学士 (国際 学)	1.12	—	平成28年度	同上	
大学全体	4	800	—	2,960	—	1.11	—	—	—	

(注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。

・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。

※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<経営学部 経営学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和元年度】			【令和2年度】			【令和3年度】			【令和4年度】		
専任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	亀田 達穂 (71) <平成31年4月> 経営学修士	専	教授	亀田 達穂 (72) <平成31年4月> 経営学修士						
		経営管理論Ⅰ 経営管理論Ⅱ 経営倫理論 International Business in English【隔年】			経営管理論Ⅰ 経営管理論Ⅱ 経営倫理論 International Business in English【隔年】						
専	教授	市橋 秀友 (69) <平成32年4月> 工学修士	専	教授	市橋 秀友 (70) <平成32年4月> 工学修士						
		経営情報論Ⅰ 経営情報論Ⅱ 経営工学概論 Information Technology in Business in English【隔年】			経営情報論Ⅰ 経営情報論Ⅱ 経営工学概論 Information Technology in Business in English【隔年】						
専	教授	塩谷 茂明 (67) <平成32年4月> 博士(工学)	専	教授	塩谷 茂明 (68) <平成32年4月> 博士(工学)						
		環境と経営 環境と海洋 外国語講義A 外国語講義B 輸送論Ⅰ 輸送論Ⅱ リスクマネジメント論			環境と経営 環境と海洋 外国語講義A 外国語講義B 輸送論Ⅰ 輸送論Ⅱ リスクマネジメント論						
専	教授	徳丸 義也 (62) <平成31年4月> 博士(経済学)	専	教授	徳丸 義也 (63) <平成31年4月> 博士(経済学)						
		ビジネスプランニング実践Ⅰ ビジネスプランニング実践Ⅱ 経営立地論Ⅰ 経営立地論Ⅱ 基礎演習A 基礎演習B 専門演習ⅡA 専門演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文			ビジネスプランニング実践Ⅰ ビジネスプランニング実践Ⅱ 経営立地論Ⅰ 経営立地論Ⅱ 基礎演習A 基礎演習B 専門演習ⅡA 専門演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文						
専	教授	八井田 収 (62) <平成31年4月> 博士(先端マネジメント)	専	教授	八井田 収 (63) <平成31年4月> 博士(先端マネジメント)						
		現代産業論Ⅱ 生産管理論Ⅰ 生産管理論Ⅱ 国際ビジネス論 貿易論Ⅰ 貿易論Ⅱ 専門演習ⅡA 専門演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文			現代産業論Ⅱ 生産管理論Ⅰ 生産管理論Ⅱ 国際ビジネス論 貿易論Ⅰ 貿易論Ⅱ 専門演習ⅡA 専門演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文						
専	教授	嵐 潤銘 (61) <平成31年4月> 博士(経営学)	専	教授	嵐 潤銘 (62) <平成31年4月> 博士(経営学)						
		経営管理論Ⅰ 経営管理論Ⅱ 経営組織論Ⅰ 経営組織論Ⅱ 企業形態論 世界経営史 専門演習ⅠA 専門演習ⅠB 専門演習ⅡA 専門演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文			経営管理論Ⅰ 経営管理論Ⅱ 経営組織論Ⅰ 経営組織論Ⅱ 企業形態論 世界経営史 専門演習ⅠA 専門演習ⅠB 専門演習ⅡA 専門演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文						
専	教授	深瀬 澄 (56) <平成32年4月> 修士(経済学)※	専	教授	深瀬 澄 (57) <平成32年4月> 修士(経済学)※						
		ビジネス統計学Ⅰ ビジネス統計学Ⅱ マーケティングリサーチ 保険論 専門演習ⅠA 専門演習ⅠB 専門演習ⅡA 専門演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文			ビジネス統計学Ⅰ ビジネス統計学Ⅱ マーケティングリサーチ 保険論 専門演習ⅠA 専門演習ⅠB 専門演習ⅡA 専門演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文						

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
職名	担当授業科目名	職名	担当授業科目名	職名	担当授業科目名	職名	担当授業科目名	職名	担当授業科目名
専 教授	桑井 淳子 (56) ＜平成31年4月＞ 博士（経済学）	専 教授	桑井 淳子 (57) ＜平成31年4月＞ 博士（経済学）						
	会計学基礎 証券論 コーポレートファイナンス論 基礎演習A 基礎演習B 専門演習ⅠA 専門演習ⅠB 専門演習ⅡA 専門演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文		会計学基礎 証券論 コーポレートファイナンス論 基礎演習A 基礎演習B 専門演習ⅠA 専門演習ⅠB 専門演習ⅡA 専門演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文						
専 教授	高橋 慎二 (44) ＜平成31年4月＞ 博士（経済学）	専 教授	高橋 慎二 (45) ＜平成31年4月＞ 博士（経済学）						
	商業学 中小企業政策論【隔年】 中小企業経営論【隔年】 基礎演習A 基礎演習B 経営学特別演習ⅠA 経営学特別演習ⅠB 経営学特別演習ⅡA 経営学特別演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文 インターンシップⅠ インターンシップⅡ インターンシップⅢ インターンシップⅣ		商業学 中小企業政策論【隔年】 中小企業経営論【隔年】 基礎演習A 基礎演習B 経営学特別演習ⅠA 経営学特別演習ⅠB 経営学特別演習ⅡA 経営学特別演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文 インターンシップⅠ インターンシップⅡ インターンシップⅢ インターンシップⅣ						
専 准教授	平岩 英治 (53) ＜平成31年4月＞ 博士（先端マネジメント）	専 准教授	平岩 英治 (54) ＜平成31年4月＞ 博士（先端マネジメント）						
	経営戦略論Ⅰ 経営戦略論Ⅱ マーケティング概論 マーケティング戦略論Ⅰ マーケティング戦略論Ⅱ 現代産業論Ⅰ 販売管理論Ⅰ 販売管理論Ⅱ 基礎演習A 基礎演習B 専門演習ⅠA 専門演習ⅠB 専門演習ⅡA 専門演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文		経営戦略論Ⅰ 経営戦略論Ⅱ マーケティング概論 マーケティング戦略論Ⅰ マーケティング戦略論Ⅱ 現代産業論Ⅰ 販売管理論Ⅰ 販売管理論Ⅱ 基礎演習A 基礎演習B 専門演習ⅠA 専門演習ⅠB 専門演習ⅡA 専門演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文						
専 准教授	引地 夏奈子 (39) ＜平成31年4月＞ 博士（商学）	専 准教授	山根 陽一 (39) ＜平成31年4月＞ 修士（商学）※ 販売管理論Ⅰ						
	会計学基礎 上級簿記 管理会計論【隔年】 Accounting in English【隔年】 基礎演習A 基礎演習B 会計学特別演習ⅠA 会計学特別演習ⅠB 会計学特別演習ⅡA 会計学特別演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文		会計学基礎 上級簿記 管理会計論【隔年】 Accounting in English【隔年】 基礎演習A 基礎演習B 会計学特別演習ⅠA 会計学特別演習ⅠB 会計学特別演習ⅡA 会計学特別演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文						
専 准教授	山根 陽一 (38) ＜平成31年4月＞ 修士（商学）※	専 准教授	山根 陽一 (39) ＜平成31年4月＞ 修士（商学）※						
	会計学基礎 初級簿記 会計学 連結会計論【隔年】 基礎演習A 基礎演習B ICTビジネス特別演習ⅠA ICTビジネス特別演習ⅠB ICTビジネス特別演習ⅡA ICTビジネス特別演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文		会計学基礎 初級簿記 会計学 連結会計論【隔年】 基礎演習A 基礎演習B ICTビジネス特別演習ⅠA ICTビジネス特別演習ⅠB ICTビジネス特別演習ⅡA ICTビジネス特別演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文						
専 准教授	山路 淑正 (38) ＜平成31年4月＞ 修士（経営学）※								
	経営学基礎 人的資源管理論 リーダーシップ論 基礎演習A 基礎演習B BLP特別演習ⅠA BLP特別演習ⅠB BLP特別演習ⅡA BLP特別演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文 ビジネスキャリア基礎A ビジネスキャリア基礎B								

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
職名	担当授業科目名	職名	担当授業科目名	職名	担当授業科目名	職名	担当授業科目名	職名	担当授業科目名
		専任 教授	服部 良子 (66) <平成31年4月> 経済学修士※ 人的資源管理論 リーダーシップ論 基礎演習A 基礎演習B BLP特別演習ⅠA BLP特別演習ⅠB BLP特別演習ⅡA BLP特別演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文						
		専任 准教授	武藤 麻美 (37) <平成31年4月> 博士(人間科学) 経営学基礎						
		専任 准教授	藤村 佳子 (37) <平成31年4月> 修士(経営学)※ ビジネスキャリア基礎A ビジネスキャリア基礎B						
専任 准教授	武藤 麻美 (36) <平成31年4月> 博士(人間科学) 経営心理学 社会心理学 基礎演習A 基礎演習B 専門演習ⅠA 専門演習ⅠB 専門演習ⅡA 専門演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文 ビジネスキャリア研究A ビジネスキャリア研究B	専任 准教授	武藤 麻美 (37) <平成31年4月> 博士(人間科学) 経営心理学 社会心理学 基礎演習A 基礎演習B 専門演習ⅠA 専門演習ⅠB 専門演習ⅡA 専門演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文 ビジネスキャリア研究A ビジネスキャリア研究B						
専任 准教授	藤村 佳子 (36) <平成31年4月> 修士(経営学)※ 経営学基礎 経営組織論Ⅰ 経営組織論Ⅱ 基礎演習A 基礎演習B 専門演習ⅠA 専門演習ⅠB 専門演習ⅡA 専門演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文 ビジネスキャリア実践A ビジネスキャリア実践B	専任 准教授	藤村 佳子 (37) <平成31年4月> 修士(経営学)※ 経営学基礎 経営組織論Ⅰ 経営組織論Ⅱ 基礎演習A 基礎演習B 専門演習ⅠA 専門演習ⅠB 専門演習ⅡA 専門演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文 ビジネスキャリア実践A ビジネスキャリア実践B						
専任 助教	加納 慶太 (32) <平成31年4月> 会計修士(専門職)※ 経営学基礎 工業簿記 コンピュータ会計【隔年】 原価計算論【隔年】 監査論 基礎演習A 基礎演習B 専門演習ⅠA 専門演習ⅠB 専門演習ⅡA 専門演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文	専任 助教	加納 慶太 (33) <平成31年4月> 会計修士(専門職)※ 経営学基礎 工業簿記 コンピュータ会計【隔年】 原価計算論【隔年】 監査論 基礎演習A 基礎演習B 専門演習ⅠA 専門演習ⅠB 専門演習ⅡA 専門演習ⅡB 卒業研究A 卒業研究B 卒業論文						
兼任 教授	鎌倉 健 (69) <平成33年4月> 博士(経済学) 公共経営論	兼任 教授	鎌倉 健 (70) <平成33年4月> 博士(経済学) 公共経営論						
兼任 教授	荒木 康代 (64) <平成32年4月> 博士(社会学) 日本経営史	兼任 教授	荒木 康代 (65) <平成32年4月> 博士(社会学) 日本経営史						
兼任 教授	小巻 善郎 (63) <平成32年4月> 経済学士 銀行論Ⅰ 銀行論Ⅱ 日本経済論Ⅰ 日本経済論Ⅱ	兼任 教授	小巻 善郎 (64) <平成32年4月> 経済学士 銀行論Ⅰ 銀行論Ⅱ 日本経済論Ⅰ 日本経済論Ⅱ						
兼任 教授	バルガス・グスタボ (56) <平成32年4月> 博士(経済学) Financial and Investment Analysis【隔年】 世界経済論	兼任 教授	バルガス・グスタボ (57) <平成32年4月> 博士(経済学) Financial and Investment Analysis【隔年】 世界経済論						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
兼任	教授	山垣 真浩 (49) ＜平成31年4月＞ 博士(経済学)	兼任	教授	山垣 真浩 (50) ＜平成31年4月＞ 博士(経済学)						
		経済学			経済学						
兼任	教授	前嶋 政和 (44) ＜平成31年4月＞ 博士(経済学)	兼任	教授	前嶋 政和 (45) ＜平成31年4月＞ 博士(経済学)						
		ファイナンシャルプランナー 販売士 宅地建物取引士 社会保険労務士 旅行業務取扱管理者 ビジネス実務法務検定 法学検定初級 法学検定中級 法学検定上級 簿記検定初級 簿記検定中級 簿記検定上級			ファイナンシャルプランナー 販売士 宅地建物取引士 社会保険労務士 旅行業務取扱管理者 ビジネス実務法務検定 法学検定初級 法学検定中級 法学検定上級 簿記検定初級 簿記検定中級 簿記検定上級						
兼任	教授	横井 利江 (66) ＜平成31年4月＞ 法学修士※ 外国語読読A 外国語読読B 法学	兼任	教授	横井 利江 (67) ＜平成31年4月＞ 法学修士※ 外国語読読A 外国語読読B 法学						
兼任	教授	金 泰明 (66) ＜平成31年4月＞ 博士(国語学)	兼任	教授	金 泰明 (67) ＜平成31年4月＞ 博士(国語学)						
		現代社会と人権			現代社会と人権						
兼任	教授	田中 嗣久 (64) ＜平成32年4月＞ 法学修士	兼任	教授	田中 嗣久 (65) ＜平成32年4月＞ 法学修士						
		ビジネス取引法			ビジネス取引法						
兼任	教授	矢野 哲也 (58) ＜平成31年4月＞ 博士(国際公共政策)	兼任	教授	矢野 哲也 (59) ＜平成31年4月＞ 博士(国際公共政策)						
		平和学※			平和学※						
兼任	教授	島岡裕日奈 (49) ＜平成32年4月＞ 博士(法学)	兼任	教授	島岡裕日奈 (50) ＜平成32年4月＞ 博士(法学)						
		雇用関係法			雇用関係法						
兼任	教授	大島 一悟 (44) ＜平成32年4月＞ 博士(法学)	兼任	教授	大島 一悟 (45) ＜平成32年4月＞ 博士(法学)						
		ビジネス金融法			ビジネス金融法						
兼任	教授	山本 一孝 (60) ＜平成31年4月＞ Doctorat（フランス） ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ Web デザイン	兼任	教授	山本 一孝 (61) ＜平成31年4月＞ Doctorat（フランス） ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ						
兼任	教授	武井 雅英 (66) ＜平成31年4月＞ 工学士 Web デザイン	兼任	教授	武井 雅英 (66) ＜平成31年4月＞ 工学士 Web デザイン						
兼任	教授	佐 理 (60) ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	佐 理 (61) ＜平成31年4月＞ 博士(文学)						
		海外フィールドスタディ			海外フィールドスタディ						
兼任	教授	岩見(長坂) 真希 (40) ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	兼任	教授	岩見(長坂) 真希 (41) ＜平成31年4月＞ 博士(理学)						
		表計算実践 表計算応用 プログラミング実践			表計算実践 表計算応用 プログラミング実践						
兼任	教授	文本 陽雲 (66) ＜平成31年4月＞ 工学博士	兼任	教授	文本 陽雲 (67) ＜平成31年4月＞ 工学博士						
		ワープロ実践 データベース実践 デジタルプレゼンテーション			ワープロ実践 データベース実践 デジタルプレゼンテーション						

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	職名
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
兼任 教授	森 繁 敬 (65) ＜平成31年4月＞ 文学士	文章表現入門 マスコミ論 河内学※ 現代社会と観光※ 現代社会とメディア	兼任 教授	森 繁 敬 (67) ＜平成31年4月＞ 文学士	文章表現入門 マスコミ論 現代社会と観光※ 現代社会とメディア									
			兼任 講師	前田 晴人 (69) ＜平成31年4月＞ 文学修士	河内学※									
兼任 教授	山本 和 (65) ＜平成31年4月＞ 工学博士	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ 数的処理ⅡA 数的処理ⅡB 判断推理（論理） 判断推理（図形） 情報科学演習	兼任 教授	山本 和 (66) ＜平成31年4月＞ 工学博士	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ 数的処理ⅡA 数的処理ⅡB 判断推理（論理） 判断推理（図形） 情報科学演習									
兼任 教授	藤崎 好子 (64) ＜平成32年4月＞ 文学修士 学術修士※	Practical Business EnglishⅡ	兼任 教授	藤崎 好子 (65) ＜平成32年4月＞ 文学修士 学術修士※	Practical Business EnglishⅡ									
兼任 教授	金 成秀 (64) ＜平成31年4月＞ Doctorat（フランス）	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 平和学※ 現代社会と観光※ 韓国語コミュニケーション演習 韓国語会話	兼任 教授	金 成秀 (65) ＜平成31年4月＞ Doctorat（フランス）	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 平和学※ 現代社会と観光※ 韓国語コミュニケーション演習 韓国語会話									
兼任 教授	鈴木 清純 (61) ＜平成31年4月＞ 教育学修士※	教育学 学校ボランティア	兼任 教授	鈴木 清純 (62) ＜平成31年4月＞ 教育学修士※	教育学 学校ボランティア									
兼任 教授	浅見 緑 (58) ＜平成31年4月＞ 文学修士※	文章表現入門 文学 河内学※ 現代社会と日本語 英語研修Ⅰ 英語研修Ⅱ ドイツ語研修Ⅰ ドイツ語研修Ⅱ フランス語研修Ⅰ フランス語研修Ⅱ 中国語研修Ⅰ 中国語研修Ⅱ 韓国語研修Ⅰ 韓国語研修Ⅱ ロシア語研修Ⅰ ロシア語研修Ⅱ 英検 TOEIC TOEFL IELTS 実用英語技能検定 実用仏語技能検定 中国語検定 中国漢語水平考試（HSK） 韓国語能力試験 ハングル能力検定試験 ロシア語能力検定試験 IT資格初級 ITパスポート 基本情報技術者 福祉住環境コーディネーター 環境社会検定	兼任 教授	浅見 緑 (59) ＜平成31年4月＞ 文学修士※	文章表現入門 文学 河内学※ 現代社会と日本語 英語研修Ⅰ 英語研修Ⅱ ドイツ語研修Ⅰ ドイツ語研修Ⅱ フランス語研修Ⅰ フランス語研修Ⅱ 中国語研修Ⅰ 中国語研修Ⅱ 韓国語研修Ⅰ 韓国語研修Ⅱ ロシア語研修Ⅰ ロシア語研修Ⅱ 英検 TOEIC TOEFL IELTS 実用英語技能検定 実用仏語技能検定 中国語検定 中国漢語水平考試（HSK） 韓国語能力試験 ハングル能力検定試験 ロシア語能力検定試験 IT資格初級 ITパスポート 基本情報技術者 福祉住環境コーディネーター 環境社会検定									
兼任 教授	朴 永賢 (52) ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	スポーツマネジメント論 基礎体育A 基礎体育B 現代社会と健康 スポーツ管理論 生涯スポーツA 生涯スポーツB	兼任 教授	朴 永賢 (53) ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	スポーツマネジメント論 基礎体育A 基礎体育B 現代社会と健康 スポーツ管理論 生涯スポーツA 生涯スポーツB									
兼任 教授	宮崎 裕 (48) ＜平成31年4月＞ 博士（情報科学）	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ 数的処理ⅠA 数的処理ⅠB ソフトウェア論 数的推理（数の性質）	兼任 教授	宮崎 裕 (49) ＜平成31年4月＞ 博士（情報科学）	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ 数的処理ⅠA 数的処理ⅠB ソフトウェア論 数的推理（数の性質）									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	教授	呉 紅敏 (45) <平成31年4月> 博士(経済学) 日本事情入門 現代日本事情	兼任	教授	呉 紅敏 (46) <平成31年4月> 博士(経済学) 日本事情入門 現代日本事情									
兼任	准教授	辻本 政雄 (48) <平成32年4月> 博士(商学) 企業論 ベンチャービジネス論	兼任	准教授	辻本 政雄 (49) <平成32年4月> 博士(商学) 企業論 ベンチャービジネス論									
兼任	准教授	嵯 舜星 (41) <平成31年4月> 博士(情報科学) 情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ 情報管理論Ⅰ 情報管理論Ⅱ 情報処理論Ⅰ 情報処理論Ⅱ 情報システム論	兼任	准教授	嵯 舜星 (42) <平成31年4月> 博士(情報科学) 情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ 情報管理論Ⅰ 情報管理論Ⅱ 情報処理論Ⅰ 情報処理論Ⅱ 情報システム論									
兼任	准教授	西口 善規 (65) <平成31年4月> 法学士 トレーニング演習A トレーニング演習B												
			兼任	講師	村上 隆一郎 (44) <平成31年4月> 学士(体育学) トレーニング演習A トレーニング演習B									
兼任	准教授	石上(岡野) 敬子 (38) <平成31年4月> 修士(法学)※ ビジネス法入門 商取引法	兼任	准教授	石上(岡野) 敬子 (39) <平成31年4月> 修士(法学)※ ビジネス法入門 商取引法									
兼任	准教授	森口 舞 (38) <平成31年4月> 博士(政治学) 政治学												
			兼任	准教授	田中 慎吾 (39) <平成31年4月> 博士(国際公共政策) 政治学									
兼任	准教授	小野木 尚 (32) <平成32年4月> 博士(法学) 企業法 企業コンプライアンスとリスク管理	兼任	准教授	小野木 尚 (33) <平成32年4月> 博士(法学) 企業法 企業コンプライアンスとリスク管理									
兼任	准教授	ウイグッド・マティン (55) <平成31年4月> Master of Education (米国) 英語CⅢ 英語CⅣ	兼任	准教授	ウイグッド・マティン (56) <平成31年4月> Master of Education (米国) 視聴覚英語									
			兼任	講師	オリック・オコン (36) <平成31年4月> Master of Education (オーストラリア) 英語CⅢ 英語CⅣ									
兼任	准教授	堀村 美紀 (53) <平成31年4月> 博士(学術) 海外フィールドスタディ 人権の諸問題【隔年】 多文化共生論【隔年】	兼任	准教授	堀村 美紀 (54) <平成31年4月> 博士(学術) 海外フィールドスタディ 人権の諸問題【隔年】 多文化共生論【隔年】									
兼任	准教授	ミナモト・ジ・オサキ・チヤル (45) <平成31年4月> 修士(教育学) 英語CⅢ 英語CⅣ 視聴覚英語	兼任	准教授	ミナモト・ジ・オサキ・チヤル (46) <平成31年4月> 修士(教育学) 視聴覚英語									
			兼任	講師	オリック・オコン (38) <平成31年4月> Master of Education (オーストラリア) 英語CⅢ 英語CⅣ									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	菅原(道幸) 絵美 (37) <平成31年4月> 博士(国際公共政策)	海外フィールドスタディ
兼任	准教授	赤城 永里子 (37) <平成31年4月> 博士(言語文化学)	海外フィールドスタディ 日本語総合演習A 日本語総合演習B
兼任	准教授	吉川 真理子 (55) <平成31年4月> Master of Asian Studies (オーストラリア)	Practical Business English I Advanced Practical Business English【隔年】 英語CⅠ 英語CⅡ 英語コミュニケーション演習
兼任	准教授	姜 若冰 (48) <平成31年4月> 博士(文学)	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 文学 東アジア女性史 中国語総合演習A 中国語総合演習B 中国語コミュニケーション演習 中国語会話 日本語総合演習A 日本語総合演習B
兼任	准教授	笹井(下山) 恵子 (46) <平成31年4月> 博士(医学)	社会心理学 心理学 総合演習a 総合演習b
兼任	准教授	鈴木 聡 (41) <平成31年4月> 博士(工学)	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ 数的処理ⅠA 数的処理ⅠB ハードウェア論 ネットワーク論
兼任	准教授	横山 香奈 (38) <平成31年4月> 博士(言語文化学)	英語CⅠ 英語CⅡ 英語表現
兼任	准教授	樋口 くみ子 (38) <平成31年4月> 修士(社会学)※	文章表現入門 社会学 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 現代社会学
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	菅原(道幸) 絵美 (38) <平成31年4月> 博士(国際公共政策)	海外フィールドスタディ
兼任	准教授	赤城 永里子 (38) <平成31年4月> 博士(言語文化学)	海外フィールドスタディ
兼任	准教授	丸島 歩 (35) <平成31年4月> 博士(言語学)	日本語総合演習A 日本語総合演習B
兼任	准教授	吉川 真理子 (56) <平成31年4月> Master of Asian Studies (オーストラリア)	Practical Business English I Advanced Practical Business English【隔年】 英語コミュニケーション演習
兼任	講師	桑田 広志 (40) <平成31年4月> 博士(歴史学)	英語CⅠ 英語CⅡ
兼任	准教授	姜 若冰 (49) <平成31年4月> 博士(文学)	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 文学 東アジア女性史 中国語総合演習A 中国語総合演習B 中国語コミュニケーション演習 中国語会話
兼任	助教	伊澤 晴香 (34) <平成31年4月> 博士(日本語・日本文化)	日本語総合演習A 日本語総合演習B
兼任	准教授	下山 恵子 (47) <平成31年4月> 博士(医学)	社会心理学 心理学 総合演習a 総合演習b 現代社会と健康
兼任	准教授	鈴木 聡 (42) <平成31年4月> 博士(工学)	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ 数的処理ⅠA 数的処理ⅠB ネットワーク論
兼任	講師	武井 雅英 (66) <平成31年4月> 工学士	ハードウェア論
兼任	准教授	横山 香奈 (39) <平成31年4月> 博士(言語文化学)	英語表現
兼任	講師	田中 浩 (54) <平成31年4月> 修士(文学)	英語CⅠ 英語CⅡ
兼任	准教授	樋口 くみ子 (39) <平成31年4月> 修士(社会学)※	文章表現入門 社会学 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 現代社会学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	石田 友梨 (37) <平成31年4月> 博士(地域研究)	芸術学 日本事情入門 現代日本事情	兼任	准教授	石田 友梨 (38) <平成31年4月> 博士(地域研究)									
兼任	准教授	渡邊 浩一 (36) <平成31年4月> 博士(人間・環境学)	文章表現入門 哲学 倫理学 論理学 文章理解Ⅰ	兼任	准教授	渡邊 浩一 (37) <平成31年4月> 博士(人間・環境学)	文章表現入門 哲学 倫理学 論理学 文章理解Ⅰ 総合演習a 総合演習b								
				兼任	准教授	林 英一 (35) <平成31年4月> 博士(社会学)	文章理解Ⅰ								
兼任	准教授	丸島 歩 (34) <平成31年4月> 博士(言語学)	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ 日本語Ⅴ 日本語Ⅵ	兼任	准教授	丸島 歩 (34) <平成31年4月> 博士(言語学)	日本語Ⅰ								
				兼任	助教	伊澤 晴香 (34) <平成31年4月> 博士(人間・環境学)	日本語Ⅱ 日本語Ⅳ								
				兼任	講師	藤井 雅美 (39) <平成31年4月> 修士(日本語・日本文化)	日本語Ⅲ 日本語Ⅴ								
				兼任	講師	小島 拓也 (26) <平成31年4月> 修士(日本語・日本文化)	日本語Ⅵ								
兼任	准教授	林 英一 (34) <平成31年4月> 博士(社会学)	日本史 日本近現代史 河内学※	兼任	准教授	林 英一 (35) <平成31年4月> 博士(社会学)	日本史 日本近現代史 河内学※								
兼任	准教授	川瀬 成吾 (31) <平成31年4月> 博士(農学)	数的処理ⅠA 数的処理ⅠB 環境論 河内学※ 地球と環境 環境と社会 環境保全論 環境フィールドスタディⅠ 環境フィールドスタディⅡ	兼任	准教授	川瀬 成吾 (32) <平成31年4月> 博士(農学)	数的処理ⅠA 数的処理ⅠB 環境論 地球と環境 環境と社会 環境保全論 環境フィールドスタディⅠ 環境フィールドスタディⅡ								
				兼任	講師	加納(松浦) 憲彦(66) <平成31年4月> 博士(理学)	河内学※ 環境と社会 環境フィールドスタディⅠ 環境フィールドスタディⅡ								
兼任	助教	山本 健人 (27) <平成31年4月> 修士(法学)※	平和学※												
				兼任	教授	澤野 義一 (69) <平成31年4月> 博士(法学)	平和学※								
兼任	助教	勝 健真 (36) <平成31年4月> 修士(体育学)	基礎体育A 基礎体育B スポーツ論 スポーツ指導論 生涯スポーツA 生涯スポーツB フィットネス実習A フィットネス実習B	兼任	助教	勝 健真 (37) <平成31年4月> 修士(体育学)	基礎体育A 基礎体育B スポーツ論 スポーツ指導論 生涯スポーツA 生涯スポーツB								

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任 講師		若林 淳 (65) <平成31年4月> 法学士 フィットネス実習A フィットネス実習B						
兼任 講師		村田 恵三 (58) <平成31年4月> 理学博士 産業技術論Ⅰ 産業技術論Ⅱ 科学技術史 現代社会と科学	兼任 講師		村田 恵三 (59) <平成31年4月> 理学博士 産業技術論Ⅰ 産業技術論Ⅱ 科学技術史 現代社会と科学						
兼任 講師		服部 良子 (65) <平成32年4月> 経済学修士※ 総合演習a 総合演習b	専 教授		服部 良子 (66) <平成31年4月> 経済学修士※ 総合演習a 総合演習b						
兼任 講師		岡野 彩可 (29) <平成31年4月> 修士(経済学) 初級簿記 中級簿記	兼任 講師		岡野 彩可 (30) <平成31年4月> 修士(経済学) 初級簿記 中級簿記						
			兼任 講師		中岡 義雄 (44) <平成31年4月> 会計修士(専門職) 中級簿記						
兼任 講師		井上 謙仁 (28) <平成31年4月> 博士(経営学) 初級簿記 工業簿記	兼任 講師		井上 謙仁 (29) <平成31年4月> 博士(経営学) 初級簿記						
			専 助教		加納 慶太 (33) <平成31年4月> 会計修士(専門職)※ 工業簿記						
兼任 講師		河野 公洋 (53) <平成31年4月> 商学修士※ マーケティング概論 Global Strategic Management 【隔年】 Marketing in English【隔年】									
			専 准教授		平岩 英治 (54) <平成31年4月> 博士(先端マネジメント) マーケティング概論						
			専 教授		高橋 慎二 (45) <平成31年4月> 博士(経済学) マーケティング概論 Global Strategic Management【隔年】 Marketing in English【隔年】						
兼任 講師		仙波 慶子 (58) <平成32年4月> 教育学士 国際経営概論	兼任 講師		仙波 慶子 (59) <平成32年4月> 教育学士 国際経営概論						
兼任 講師		岡田 裕幸 (56) <平成33年4月> 修士(経営学) 流通産業論 流通システム論	兼任 講師		岡田 裕幸 (57) <平成33年4月> 修士(経営学) 流通産業論 流通システム論						
兼任 講師		石川 靖之 (53) <平成32年4月> 学士(経済学) 広告心理論 製品開発論	兼任 講師		石川 靖之 (54) <平成32年4月> 学士(経済学) 広告心理論 製品開発論						
兼任 講師		矢島 正枝 (67) <平成32年4月> 修士(都市政策) ホスピタリティ論 観光論 国際観光論	兼任 講師		矢島 正枝 (68) <平成32年4月> 修士(都市政策) ホスピタリティ論 観光論 国際観光論						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	荒井 敏男 (62) ＜平成33年4月＞ 経営学修士※	外国為替	兼任	講師	荒井 敏男 (63) ＜平成33年4月＞ 経営学修士※	外国為替												
兼任	講師	藤原 久敏 (41) ＜平成32年4月＞ 学士(文学)	ファイナンシャル・プランニングⅠ ファイナンシャル・プランニングⅡ	兼任	講師	藤原 久敏 (42) ＜平成32年4月＞ 学士(文学)	ファイナンシャル・プランニングⅠ ファイナンシャル・プランニングⅡ												
兼任	講師	廣本 寿夫 (50) ＜平成32年4月＞ 工学修士	ビジネスプレゼンテーション ICTビジネス論Ⅰ ICTビジネス論Ⅱ ビジネス実践 ビジネスリテラシー	兼任	講師	廣本 寿夫 (50) ＜平成32年4月＞ 工学修士	ビジネスプレゼンテーション ICTビジネス論Ⅰ ICTビジネス論Ⅱ ビジネス実践 ビジネスリテラシー												
兼任	講師	向山 敏夫 (58) ＜平成32年4月＞ 博士(経営学)	財務会計論 経営分析Ⅰ 経営分析Ⅱ 国際会計論	兼任	講師	向山 敏夫 (59) ＜平成32年4月＞ 博士(経営学)	財務会計論 経営分析Ⅰ 経営分析Ⅱ 国際会計論												
兼任	講師	南 武博 (49) ＜平成33年4月＞ 修士(経済情報)	財務会計Ⅰ 財務会計Ⅱ	兼任	講師	南 武博 (50) ＜平成33年4月＞ 修士(経済情報)	財務会計Ⅰ 財務会計Ⅱ												
兼任	講師	中川 正秋 (58) ＜平成31年4月＞ 文学士	ビジネスキャリア基礎A ビジネスキャリア基礎B 現代社会と観光※	兼任	講師	中川 正秋 (59) ＜平成31年4月＞ 文学士	ビジネスキャリア基礎A ビジネスキャリア基礎B 現代社会と観光※												
				兼任	講師	田中 智幸 (53) ＜平成31年4月＞ 経営管理修士(専門職)	ビジネスキャリア基礎A ビジネスキャリア基礎B												
兼任	講師	太田 結花 (57) ＜平成31年4月＞ 文学士	ビジネスキャリア基礎A ビジネスキャリア基礎B																
				兼任	講師	佐々木 研 (39) ＜平成31年4月＞ 修士(都市政策)	ビジネスキャリア基礎A ビジネスキャリア基礎B												
兼任	講師	笠田 真由美 (52) ＜平成32年4月＞ 学士(マネジメント)	ビジネスキャリア研究A ビジネスキャリア研究B ビジネスキャリア実践A ビジネスキャリア実践B ビジネスキャリア実践C	兼任	講師	笠田 真由美 (52) ＜平成32年4月＞ 学士(マネジメント)	ビジネスキャリア研究A ビジネスキャリア研究B ビジネスキャリア実践A ビジネスキャリア実践B ビジネスキャリア実践C												
兼任	講師	大島 淑恵 (55) ＜平成32年4月＞ 修士(応用情報科学)	ビジネスキャリア研究A ビジネスキャリア研究B ビジネスキャリア実践A ビジネスキャリア実践B ビジネスキャリア実践C	兼任	講師	大島 淑恵 (56) ＜平成32年4月＞ 修士(応用情報科学)	ビジネスキャリア研究A ビジネスキャリア研究B ビジネスキャリア実践A ビジネスキャリア実践B ビジネスキャリア実践C												
兼任	講師	廣本 至矢子 (52) ＜平成32年4月＞ 教育学士	ビジネスキャリア研究A ビジネスキャリア研究B ビジネスキャリア実践A ビジネスキャリア実践B	兼任	講師	廣本 至矢子 (53) ＜平成32年4月＞ 教育学士	ビジネスキャリア研究A ビジネスキャリア研究B ビジネスキャリア実践A ビジネスキャリア実践B												
兼任	講師	山本 桂子 (47) ＜平成32年4月＞ 学士(社会学)	ビジネスキャリア研究A ビジネスキャリア研究B ビジネスキャリア実践A ビジネスキャリア実践B	兼任	講師	山本 桂子 (48) ＜平成32年4月＞ 学士(社会学)	ビジネスキャリア研究A ビジネスキャリア研究B ビジネスキャリア実践A ビジネスキャリア実践B												
兼任	講師	引地 健児 (41) ＜平成33年4月＞ 学士(経済学)	租税法	兼任	講師	引地 健児 (42) ＜平成33年4月＞ 学士(経済学)	租税法												

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	坂和 宏展 (36) <平成33年4月> 学士(法学)	兼任	講師	坂和 宏展 (37) <平成33年4月> 学士(法学)									
		ビジネス紛争処理法			ビジネス紛争処理法									
兼任	講師	崎山 博教 (44) <平成33年4月> 修士(工学)	兼任	講師	崎山 博教 (45) <平成33年4月> 修士(工学)									
		ビジネスと知的財産			ビジネスと知的財産									
兼任	講師	琴 龍 (52) <平成33年4月> 経済学修士※	兼任	講師	琴 龍 (53) <平成33年4月> 経済学修士※									
		海外インターンシップ			海外インターンシップ									
兼任	講師	吉田 廣 (63) <平成31年4月> 文学修士※	兼任	講師	吉田 廣 (64) <平成31年4月> 文学修士※									
		文章表現入門 文章理解Ⅱ			文章表現入門									
			兼任	准教授	林 美一 (35) <平成31年4月> 博士(社会学)									
					文章理解Ⅱ									
兼任	講師	野口 勝三 (53) <平成31年4月> 修士(農学)	兼任	講師	野口 勝三 (54) <平成31年4月> 修士(農学)									
		文章表現入門			文章表現入門 日本の農業 世界の農業									
兼任	講師	戸田 健太郎 (42) <平成31年4月> 修士(理学)※	兼任	講師	戸田 健太郎 (43) <平成31年4月> 修士(理学)※									
		数的処理Ⅰ A 数的処理Ⅰ B			数的処理Ⅰ A 数的処理Ⅰ B									
兼任	講師	光山 寛 (66) <平成31年4月> 博士(工学)												
		数的処理Ⅰ A 数的処理Ⅱ A 数的処理Ⅱ B デジタルプレゼンテーション 資料解釈												
			兼任	講師	小川 達也 (31) <平成31年4月> 修士(理学)									
					数的処理Ⅰ A 数的処理Ⅰ B									
			兼任	講師	森澤 理之 (43) <平成31年4月> 博士(理学)									
					数的処理Ⅱ A 数的処理Ⅱ B									
			兼任	講師	武井 雅英 (66) <平成31年4月> 工学士									
					デジタルプレゼンテーション									
			兼任	講師	察 徳七 (55) <平成31年4月> 博士(理学)									
					デジタルプレゼンテーション									
			兼任	教授	宮崎 裕 (49) <平成31年4月> 博士(情報科学)									
					資料解釈									
兼任	講師	柳田 亮吾 (35) <平成31年4月> 博士(言語文化学)	兼任	講師	柳田 亮吾 (36) <平成31年4月> 博士(言語文化学)									
		英語CⅠ 英語CⅡ 言語学			言語学									
			兼任	講師	田中 浩 (54) <平成31年4月> 修士(文学)									
					英語CⅠ 英語CⅡ									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	クリスティー・カー (60) <平成31年4月> Master of Education (オーストラリア)	英語CⅢ 英語CⅣ 視聴覚英語 英語総合演習A 英語総合演習B 英語コミュニケーション演習	兼任	講師	クリスティー・カー (61) <平成31年4月> Master of Education (オーストラリア)									
兼任	講師	オリヴァ・オコン (37) <平成31年4月> Master of Education (オーストラリア)	英語CⅢ 英語CⅣ	兼任	講師	オリヴァ・オコン (38) <平成31年4月> Master of Education (オーストラリア)									
兼任	講師	クリスティー・スーデンカー (60) <平成31年4月> Master of Education (オーストラリア)	視聴覚英語	兼任	講師	クリスティー・スーデンカー (61) <平成31年4月> Master of Education (オーストラリア)									
兼任	講師	グレン・マクドナルド (52) <平成31年4月> Bachelor of Arts (ニュージーランド)	視聴覚英語 英語会話												
				兼任	講師	ロー・デュエーン・エドワード (50) <平成31年4月> Bachelor of Arts (米国)	視聴覚英語								
				兼任	講師	クリスティー・カー (61) <平成31年4月> Master of Education (オーストラリア)	英語会話								
				兼任	講師	レインボウ・カイザン・フランクリン (54) <平成31年4月> Master of Arts (米国)	英語会話								
兼任	講師	ヒラリー・イレ (58) <平成31年4月> Bachelor of Arts (南アフリカ)	視聴覚英語	兼任	講師	ヒラリー・イレ (59) <平成31年4月> Bachelor of Arts (南アフリカ)	視聴覚英語								
兼任	講師	マク・エリカ・アレン (31) <平成31年4月> Bachelor of Arts (米国)	視聴覚英語												
				兼任	講師	レインボウ・カイザン・フランクリン (54) <平成31年4月> Master of Arts (米国)	視聴覚英語								
兼任	講師	クレイン・スローン (47) <平成31年4月> M.A. in Applied Linguistics in TESOL (英国)	視聴覚英語	兼任	講師	クレイン・スローン (48) <平成31年4月> M.A. in Applied Linguistics in TESOL (英国)	視聴覚英語								

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	7ルツグー・スコット (53) ＜平成31年4月＞ 経済学修士	兼任	講師	7ルツグー・スコット (54) ＜平成31年4月＞ 経済学修士									
		視聴覚英語			視聴覚英語									
兼任	講師	庄司 俊恵 (83) ＜平成31年4月＞ 教育学修士												
		英語表現												
			兼任	教授	森森 勲 (69) ＜平成31年4月＞ 文学修士※									
					英語表現									
兼任	講師	福田 泰子 (38) ＜平成31年4月＞ 修士(英文学)※												
		英語表現												
			兼任	准教授	吉川 真理子 (56) ＜平成31年4月＞ Master of Asian Studies (オーストラリア)									
					英語表現									
兼任	講師	竹田 里香 (55) ＜平成31年4月＞ 修士(外国語教育学)												
		英語表現												
			兼任	講師	柴川 真由美 (40) ＜平成31年4月＞ Ph.D.(米国)									
					英語表現									
兼任	講師	石田 雅子 (50) ＜平成31年4月＞ 修士(実践英語教育学)	兼任	講師	石田 雅子 (51) ＜平成31年4月＞ 修士(実践英語教育学)									
		英語表現			英語表現									
兼任	講師	仲島 淳子 (47) ＜平成31年4月＞ 修士(外国語教育学)※	兼任	講師	仲島 淳子 (48) ＜平成31年4月＞ 修士(外国語教育学)※									
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 日本語Ⅰ 日本語Ⅲ 日本語Ⅴ 日本語Ⅵ 日本語会話			韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ									
			兼任	准教授	丸島 歩 (35) ＜平成31年4月＞ 博士(言語学)									
					日本語Ⅰ									
			兼任	講師	井ノ口 智佳 (34) ＜平成31年4月＞ 修士(言語教育情報学)									
					日本語Ⅲ									
			兼任	講師	橋本 涼 (26) ＜平成31年4月＞ 修士(日本語・日本文化)									
					日本語Ⅴ									
			兼任	講師	真下 恭子 (56) ＜平成31年4月＞ 修士(言語学)									
					日本語Ⅵ									
			兼任	講師	仲本 早紀 (29) ＜平成31年4月＞ 修士(日本語・日本文化)									
					日本語会話									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	山下 丈夫 (54) <平成31年4月> 修士(言語文化学)※	ロシア語Ⅰ ロシア語Ⅱ ロシア語総合演習A ロシア語総合演習B	兼任	講師	山下 丈夫 (55) <平成31年4月> 修士(言語文化学)※	ロシア語Ⅰ ロシア語Ⅱ ロシア語総合演習A ロシア語総合演習B												
兼任	講師	小野 運哉 (47) <平成31年4月> 修士(文学)※	東洋史 東アジア近現代史	兼任	講師	小野 運哉 (48) <平成31年4月> 修士(文学)※	東洋史 東アジア近現代史												
兼任	講師	中尾 森三 (39) <平成31年4月> 博士(文学)※	西洋史	兼任	講師	中尾 森三 (40) <平成31年4月> 博士(文学)※	西洋史												
兼任	講師	桑原 武志 (65) <平成31年4月> 法学士	考古学 文化人類学 河内学※	兼任	講師	桑原 武志 (66) <平成31年4月> 法学士	考古学 文化人類学 河内学※												
兼任	講師	竹井 夏生 (43) <平成31年4月> 修士(学術)	心理学	兼任	講師	竹井 夏生 (44) <平成31年4月> 修士(学術)	心理学												
兼任	講師	森 征樹 (47) <平成31年4月> Magister Artium(ドイツ)※	日本国憲法	兼任	講師	森 征樹 (48) <平成31年4月> Magister Artium(ドイツ)※	日本国憲法												
兼任	講師	堀内 千加 (39) <平成31年4月> 博士(文学)	地理学	兼任	講師	堀内 千加 (40) <平成31年4月> 博士(文学)	地理学												
兼任	講師	中野 徹 (68) <平成31年4月> 理学士	数的処理ⅡA 数的処理ⅡB	兼任	講師	中野 徹 (69) <平成31年4月> 理学士	数的処理ⅡA 数的処理ⅡB												
兼任	講師	森下 浩平 (40) <平成31年4月> 修士(学術)	ワープロ実践 データベース実践 ワープロ応用	兼任	講師	森下 浩平 (41) <平成31年4月> 修士(学術)	ワープロ実践 データベース実践 ワープロ応用												
				兼任	教授	文本 陽貴 (67) <平成31年4月> 工学博士	データベース実践												
兼任	講師	美 信和 (51) <平成31年4月> 博士(文学)	地域文化論 総合演習a 総合演習b	兼任	講師	美 信和 (52) <平成31年4月> 博士(文学)	地域文化論 総合演習a 総合演習b												
兼任	講師	安倉 良二 (46) <平成31年4月> 博士(学術)	河内学※	兼任	講師	安倉 良二 (47) <平成31年4月> 博士(学術)	河内学※												
兼任	講師	岸 優子 (63) <平成31年4月> 文学修士	現代社会と教育																
				兼任	講師	松井 玲子 (65) <平成31年4月> 博士(文学)	現代社会と教育												

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	池田 良穂 (67) <平成32年4月> 工学博士	講師	兼任	池田 良穂 (68) <平成32年4月> 工学博士	講師									
	海運と港湾 日本の水産業と世界の水産業 資源・エネルギーと環境			海運と港湾 日本の水産業と世界の水産業 資源・エネルギーと環境										
兼任	森澤 理之 (43) <平成31年4月> 博士(理学)	講師												
	数的推理(確率と図形)													
			兼任	宮崎 裕 (49) <平成31年4月> 博士(情報科学)	教授									
				数的推理(確率と図形)										
兼任	大島 由美子 (45) <平成31年4月> 博士(医学)	講師												
	心とからだの病理学													
			兼任	下山 真子 (47) <平成31年4月> 博士(医学)	准教授									
				心とからだの病理学										
兼任	高月 喜美 (58) <平成31年4月> 修士(言語文化学)	講師	兼任	高月 喜美 (59) <平成31年4月> 修士(言語文化学)	講師									
	日本語Ⅰ 日本語Ⅲ 日本語総合演習A 日本語総合演習B			日本語Ⅲ 日本語総合演習A 日本語総合演習B										
			兼任	橋本 暹 (26) <平成31年4月> 修士(日本語・日本文化)	講師									
				日本語Ⅰ										
兼任	真下 恭子 (55) <平成31年4月> 修士(言語学)	講師												
	日本語Ⅰ 日本語Ⅲ													
			兼任	渡邊 瑛子 (56) <平成31年4月> 修士(学校教育学)	講師									
				日本語Ⅰ										
			兼任	高月 喜美 (59) <平成31年4月> 修士(言語文化学)	講師									
				日本語Ⅲ										
兼任	小南 淳子 (62) <平成31年4月> 修士(文学)	講師	兼任	小南 淳子 (62) <平成31年4月> 修士(文学)	講師									
	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ 日本語読解 日本語表現			日本語Ⅰ 日本語読解 日本語表現										
			兼任	伊藤 晴香 (34) <平成31年4月> 博士(日本語・日本文化)	助教									
				日本語Ⅱ										
			兼任	藤井 瑞美 (39) <平成31年4月> 修士(日本語・日本文化)	講師									
				日本語Ⅲ										
			兼任	小島 拓也 (26) <平成31年4月> 修士(日本語・日本文化)	講師									
				日本語Ⅳ										
兼任	仲本 早紀 (28) <平成31年4月> 修士(日本語・日本文化)	講師	兼任	仲本 早紀 (29) <平成31年4月> 修士(日本語・日本文化)	講師									
	日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ 日本語Ⅴ 日本語Ⅵ 日本語総合演習A 日本語総合演習B			日本語Ⅴ 日本語Ⅵ										

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
				兼任 助教	伊澤 晴香 (34) ＜平成31年4月＞ 修士(日本語・日本文化)	日本語Ⅱ													
				兼任 講師	井ノ口 智佳 (34) ＜平成31年4月＞ 修士(言語教育情報学)	日本語Ⅲ													
				兼任 講師	真下 恭子 (56) ＜平成31年4月＞ 修士(言語学)	日本語Ⅳ													
				兼任 講師	小亀 拓也 (26) ＜平成31年4月＞ 修士(日本語・日本文化)	日本語Ⅴ 日本語Ⅵ 日本語総合演習A 日本語総合演習B													
				兼任 講師	藤井 理美 (39) ＜平成31年4月＞ 修士(日本語・日本文化)	日本語Ⅵ													
兼任 講師		井ノ口 智佳 (33) ＜平成31年4月＞ 修士(言語教育情報学)	日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ 日本語Ⅴ 日本語Ⅵ	兼任 講師	井ノ口 智佳 (34) ＜平成31年4月＞ 修士(言語教育情報学)	日本語Ⅲ													
				兼任 講師	仲島 淳子 (48) ＜平成31年4月＞ 修士(外国語教育学)※	日本語Ⅱ													
				兼任 講師	田村 彩香 (30) ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	日本語Ⅳ 日本語Ⅵ													
				兼任 講師	仲本 早紀 (29) ＜平成31年4月＞ 修士(日本語・日本文化)	日本語Ⅴ													
兼任 講師		藤井 理美 (38) ＜平成31年4月＞ 修士(日本語・日本文化)	日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ 日本語Ⅴ 日本語Ⅵ	兼任 講師	藤井 理美 (39) ＜平成31年4月＞ 修士(日本語・日本文化)	日本語Ⅲ 日本語Ⅳ 日本語Ⅴ													
				兼任 講師	仲島 淳子 (48) ＜平成31年4月＞ 修士(外国語教育学)※	日本語Ⅱ													
兼任 講師		伊澤 晴香 (33) ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	日本語Ⅴ 日本語Ⅵ																
				兼任 講師	仲本 早紀 (29) ＜平成31年4月＞ 修士(日本語・日本文化)	日本語Ⅴ 日本語Ⅵ													
兼任 講師		尹 恵彦 (35) ＜平成31年4月＞ 修士(外国語教育学)※	日本語総合演習B	兼任 講師	尹 恵彦 (36) ＜平成31年4月＞ 修士(外国語教育学)※	日本語総合演習A 日本語総合演習B													
				兼任 准教授	田中 慎吾 (39) ＜平成31年4月＞ 博士(国際公共政策)	文章表現入門 海外フィールドスタディ													

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	准教授	本多 晋 (34) ＜平成31年4月＞ 博士(国際文化学) 海外フィールドスタディ									
			兼任	准教授	望月 直人 (35) ＜平成31年4月＞ 博士(文学) 海外フィールドスタディ									
			兼任	准教授	薬袋 佳祐 (33) ＜平成31年4月＞ 法務博士(専門職)※ 海外フィールドスタディ									
			兼任	講師	谷川 嘉浩 (28) ＜平成31年4月＞ 修士(人間・環境学) 文章表現入門									
			兼任	講師	ハモンズ・ジョアンナ (48) ＜平成31年4月＞ Bachelor of Arts (英国) 視聴覚英語									
			兼任	講師	エセックス・マイケル・ア ラン (31) ＜平成31年4月＞ Master of Arts (米国) 視聴覚英語									
			兼任	講師	リクター・スティーブン (61) ＜平成31年4月＞ Master of Arts in TESOL(米国) 視聴覚英語									
			兼任	講師	正田 久美 (45) ＜平成31年4月＞ Master of Arts in TESOL(米国) 英語表現									
			兼任	講師	伊藤 美幸 (61) ＜平成31年4月＞ 修士(教育学) 英語表現									
			兼任	講師	井田 規文 (68) ＜平成31年4月＞ 文学修士※ 英語表現									
			兼任	講師	久保 祐美子 (56) ＜平成31年4月＞ 文学修士※ 英語表現									
			兼任	講師	近藤 嘉宏 (60) ＜平成31年4月＞ 修士(言語文化学) 英語表現									
			兼任	講師	宗和 美江 (65) ＜平成31年4月＞ 文学修士※ 英語表現									
			兼任	講師	田中 浩 (54) ＜平成31年4月＞ 修士(文学) 英語表現									
			兼任	講師	福田 和義 (60) ＜平成31年4月＞ 教育学修士 英語表現									

(注) 報告年度の5月1日現在の情報に基づいて記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

① 設備の修繕費又は修理費の積立金等(その2の1)に準じて作成してください。

② 認可時または届出時には、設置設備が又届け出時の属する年度で(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。

そこで、認可又は届出時から変更になっている場合は上の数字にその差を記入してください。

各欄の作成方法は「大学の設置費に係る国庫補助金等交付金の申請書」の「職員名簿」を確認してください。

年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。

専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実司)、兼任、兼任の順に記入してください。

不要な年次(平成29年度開設設けられ平成28年度)を表記しないこととします。読めください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

平成31年4月	山路准教授が一身上の理由により辞職。平成31年4月、服部教授就任。
平成31年4月	山路准教授の辞職により、同准教授の授業科目を服部教授、武蔵准教授、藤村准教授が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、平岩准教授の一部授業科目を山根剛一准教授が担当。
平成31年4月	引地准教授が教授昇格。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、エマニュエル・ルベ教授（兼任）の一部授業科目を武井非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、森榮教授（兼任）の一部授業科目を前田非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、西口教授（兼任）の一部授業科目を村上非専任講師が担当。
平成31年4月	田中慎吾准教授が教養部に就任。兼任として、「文章表現入門」、「海外フィールドスタディ」を追加担当。
平成31年4月	一身上の理由により辞職した森口准教授（兼任）の授業科目を、田中慎吾准教授（兼任）が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、ウェザビ・マーティン准教授（兼任）の一部授業科目を、オーリック・オコン非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、ミルズ・ジョナサン・チャールズ准教授（兼任）の一部授業科目を、オーリック・オコン非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、赤城准教授（兼任）の一部授業科目を、丸島准教授（兼任）が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、吉川准教授（兼任）の一部授業科目を、柴田非専任講師が担当。
平成31年4月	伊澤助教が教養部に就任。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、姜准教授（兼任）の一部授業科目を、伊澤助教（兼任）が担当。
平成31年4月	笹井准教授（兼任）が、下山に改姓。
平成31年4月	教育の充実を図るため、科目の開講クラス数を増加させ、下山准教授（兼任）が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、鈴木聡准教授（兼任）の一部授業科目を、武井非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、横山准教授（兼任）の一部授業科目を、田中浩非専任講師が担当。
平成31年4月	教育の充実を図るため、科目の開講クラス数を増加させ、石田准教授（兼任）が担当。
平成31年4月	教育の充実を図るため、科目の開講クラス数を増加させ、渡邊浩一准教授（兼任）、林准教授（兼任）が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、丸島准教授（兼任）の一部授業科目を、藤井非専任講師、伊澤助教（兼任）、小亀非専任講師が担当。
平成31年4月	教育の充実を図るため、科目の開講クラス数を増加させ、加納義彦非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、山本助教（兼任）の一部授業科目を、澤野教授（兼任）が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、勝助教（兼任）の一部授業科目を若林非専任講師が担当。
平成31年4月	教育の充実を図るため、科目の開講クラス数を増加させ、中岡非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、井上非専任講師の一部授業科目を加納慶太助教が担当。
平成31年4月	河野非専任講師の辞職により、同講師の授業科目を平岩准教授、高橋教授が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、中川非専任講師の一部授業科目を田中智幸非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、太田非専任講師の一部授業科目を佐々木研非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、吉田非専任講師の一部授業科目を林准教授（兼任）が担当。
平成31年4月	教育の充実を図るため、「日本の農業」、「世界の農業」科目を新設し、野口非専任講師が担当。
平成31年4月	光山非専任講師の辞職により、同講師の授業科目を小川非専任講師、森澤非専任講師、武井非専任講師、蔡非専任講師、宮崎教授（兼任）が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、柳田非専任講師の一部授業科目を田中浩非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、クリストファー・カー非専任講師の一部授業科目をオーリック・オコン非専任講師が担当。
平成31年4月	教育の充実を図るため、科目の開講クラス数を増加させ、オーリック・オコン非専任講師が担当。
平成31年4月	グレン・マイケル・ブラウン非専任講師の辞職により、同講師の授業科目をロー・デュエン・エドワード非専任講師、クリストファー・カー非専任講師、レインボウ・カイザン・フランクリン非専任講師が担当。
平成31年4月	マイク・エセックス・アラン非専任講師の辞職により、同講師の授業科目をレインボウ・カイザン・フランクリン非専任講師が担当。
平成31年4月	庄司非専任講師の辞職により、同講師の授業科目を東森教授（兼任）が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、福田泰子非専任講師の授業科目を吉川准教授（兼任）が担当。
平成31年4月	竹田非専任講師の辞職により、同講師の授業科目を柴川非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、仲島非専任講師の授業科目を丸島准教授（兼任）、井ノ口非専任講師、橋本非専任講師、真下非専任講師、仲本非専任講師が担当。
平成31年4月	教育の充実を図るため、科目の開講クラス数を増加させ、森下非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、森下非専任講師の一部授業科目を文本教授（兼任）が担当。
平成31年4月	岸非専任講師の辞職により、同講師の授業科目を松井非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、森澤非専任講師の一部授業科目を宮崎裕教授（兼任）が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、大島由美子非専任講師の一部授業科目を下山准教授（兼任）が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、高月非専任講師の一部授業科目を橋本非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、真下非専任講師の一部授業科目を渡邊環子非専任講師、高月非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、小南非専任講師の一部授業科目を伊澤助教（兼任）、藤井非専任講師、小亀非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、仲本非専任講師の一部授業科目を伊澤助教（兼任）、井ノ口非専任講師、真下非専任講師、小亀非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、井ノ口非専任講師の一部番号科目を仲島非専任講師、田村非専任講師、仲本非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、藤井非専任講師の一部授業科目を仲島非専任講師が担当。
平成31年4月	時間割編成上の理由により、伊澤助教（兼任）の一部授業科目を仲本非専任講師が担当。
平成31年4月	教育の充実を図るため、科目の開講クラス数を増加させ、伊澤助教が担当。
平成31年4月	海外引率予定の調整の結果、「海外フィールドスタディ」の担当者を増加させ、本多准教授（兼任）、望月准教授（兼任）、藥袋助教（兼任）が担当。
平成31年4月	教育の充実を図るため、科目の開講クラス数を増加させ、谷川非専任講師、ハモンズ・ジョアンナ非専任講師、エセックス・マイケル・アラン非専任講師、リック・スティーブン非専任講師、正田非専任講師、伊藤非専任講師、井田非専任講師、久保非専任講師、近藤非専任講師、宗和専任講師、田中浩非専任講師、福田和氣非専任講師、齊藤裕己非専任講師、宮崎寛非専任講師、堀内非専任講師、前田非専任講師、内田非専任講師、仲島非専任講師、村上非専任講師、若林非専任講師が担当。

【令和2年度】

【令和3年度】

【令和4年度】

- (注) 変更内容を簡潔書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- 認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
- 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の教員は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上の 必要教授数
14 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十条別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)
9	6	0	1	16	11	4	0	1	16
(11)	(4)	(0)	(1)	16					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)
11	4	0	1	16	11	4	0	1	16
[2]	[Δ2]	[0]	[0]	[0]	[2]	[Δ2]	[0]	[0]	[0]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受理済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
専任教員 66歳 専任准教授・講 師・助教 65歳 特別専任教員 70 歳	2 [0] 名	3 [0] 名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）。
 および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている
 教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入
 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{16}{16} = 100 \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{2}{16} = 12.5 \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	准教授	山路 崇正	H30.11	必修	経営学基礎	①	H30.11.30 一身上の理由で就任辞退（元）			
				選択	人的資源管理論	①				
				選択	リーダーシップ論	①				
				選択	基礎演習 A	①				
				選択	基礎演習 B	①				
				選択	BLP特別演習 I A	①				
				選択	BLP特別演習 I B	①				
				選択	BLP特別演習 II A	①				
				選択	BLP特別演習 II B	①				
				必修	卒業研究 A	①				
				必修	卒業研究 B	①				
				選択	卒業論文	①				
				選択	ビジネスキャリア基礎 A	①				
				選択	ビジネスキャリア基礎 B	①				
—	—	—	—	—	—	—				
—	—	—	—	—	—	—				
合計（D）							後任補充状況の集計（E）			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
1	人	必修	3	科目	必修	3	科目	必修	0	科目
		選択	11	科目	選択	11	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	14	科目	計	14	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
—	—	—	—	—	—	—	—			
				—	—	—				
				—	—	—				
—	—	—	—	—	—	—	—			
				—	—	—				
				—	—	—				
合計（F）					後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）	③の合計数（c）		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
1	人	必修	3 科目	必修	3 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	11 科目	選択	11 科目	選択	0 科目	選択	0 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	14 科目	計	14 科目	計	0 科目	計	0 科目		

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{1}{16} = 6.25 \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
—	—	—	—	—	—	—							
			—	—	—								
			—	—	—								
—	—	—	—	—	—	—							
			—	—	—								
			—	—	—								
合 計					後任補充状況の集計								
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成30年11月末付で、平成31年4月就任予定の専任教員(准教授)1名が、一身上の理由により就任を辞退した。その後、辞退した専任教員の後任として、公立大学で長年専任教員として勤務し、教育研究歴が豊富な教員を1名、教授として、平成31年4月1日付で採用した。就任を辞退した教員が担当していた14科目については、後任の教員が11科目を担当し、残り3科目についても別の経営学部専任教員(准教授)が担当することとなった。これにより、全ての科目について、専任教員が担当するようになった。以上により、専任教員交代による学生の履修等への特段の影響はなかった。

専任教員の交代と関連した新たな科目担当者について、入学生に配布した時間割やホームページに掲載するシラバスで学生に周知を行い、4月初旬に開催した新入生集中セミナーで履修についてのガイダンスを行った。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
届 出 時 (平成30年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<経営学部 経営学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	変更なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施するため、経営学部教授会のもとに経営学部FD委員会を置き、教員の資質の維持向上のためのFD活動を実施している。

〔設置委員会〕

経営学部FD委員会

〔関係規程〕

経営学部教授会規程

〔略〕

第2条 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

(1)学生の入学、再入学及び卒業

(2)学位の授与

(3)教育課程編成に関する事項

(4)学生の転学部、転学科、他大学への入学又は転学、休学、退学、復学及び留学に関する事項

(5)学生の懲戒処分に関する事項

(6)教員資格審査に関する事項

(7)ファカルティ・ディベロップメント（以下「FD」という。）に関する事項

(8)前各号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして、学長が定めるもの

2 〔略〕

第3条 教授会は、前条第1項第7号の活動を推進するため、FDに関する委員会を置く。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

〔経営学部FD委員会〕

経営学部FD委員会は、平成31年度は4月5日に準備委員会、4月24日に第1回委員会を開催し、以降月に1回程度の開催を予定している。

○経営学部FD委員会の構成員

経営学部長、経営学部長補佐兼経営学部FD委員会委員長ほか、全専任教員16人で構成。

c 委員会の審議事項等

1)教育活動の企画・開発に関すること

2)教育内容及び教育方法の検証・改善に関すること

3) 学科担当者に關すること

4) キャリア教育、就職支援に關すること

SDについては、事務局長の下で庶務課が研修計画案を作成し、その内容を、学長及び各学部長・教養部長に報告し、全学的に研修を実施している。

② 実施状況

a 実施内容（予定）

(1) 教員相互の授業参観

(2) FD研修会

(3) カリキュラム改善・開発及び授業改善のための研究・審議

b 実施方法（予定）

(1) 教員相互の授業参観（令和元年度から経営学部にも所属する予定の専任教員14名が、平成30年度中に以下の通り取り組んだ。）

○春学期：平成30年5月14日（月）～6月1日（金）、9人実施

○秋学期：平成30年11月1日（木）～11月30日（金）、5人実施

なお、平成31（令和元）年の春学期は5月中旬から7月に実施することを予定しており、対象である全専任教員は春学期・秋学期のいずれかで必ず参観することを方針化している。

(2) FD研修会（全学部対象）

○最新の就活事情とキャリア支援の在り方に係るFD研修会：平成31年4月2日（水）

・内容：最新の就活事情、企業の求める人材像・評価基準、就活がうまく進まない学生の類型、教職員ができる有効かつ適切な支援とは、等

・参加者：専任教員80名（対象96名中）

○新任教員研修会：平成31年3月8日（金）

・内容：平成31年度新規採用の専任教員に対して、本学のエ育課程の特徴、FD活動の目的や取組み状況等について研修。

・参加者：新任教員7名

(3) カリキュラム改善・開発及び授業改善のための研究・審議

1) シラバスの相互チェック

・経営学部教員による授業科目シラバスの相互チェック及び改善作業

2) 経営学部FD委員会での審議（年間を通じて）

a) 教育活動の企画・開発に關すること

・4年間の教育課程に關する検討

・経営学部学生研究発表大会の企画と実践、総括の実施

b) 教育内容及び教育方法の検証・改善に關すること

・「演習報告書」の作成・共有の実施

・定期的な学生別状況の共有と指導

・経営学各領域ごとの講義科目における教育方法に關する検討

c) 学科担当者に關すること

・演習募集方法等についての調整

・授業科目担当者等についての調整

・コース制・履修ガイダンスの計画・実施

d) キャリア教育、就職支援に關すること

・経営学部のキャリア支援のあり方について検討

・経営学部のインターンシップのあり方について検討

・学部推奨資格の検討

c 開催状況（教員の参加状況含む）

（再掲）経営学部FD委員会は、平成31年度は4月5日に準備委員会、4月24日に第1回委員会を開催し、以降月に1回程度の開催を予定している。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況（予定）

FD委員会が中心となり、授業改善、教員の資質の維持向上のための取組を計画的に実施する予定である。
具体的には、前掲のとおり、教員相互の授業参観、学生による授業評価アンケート、FD研修会などを計画しているが、学年進行に合わせて、さらにその強化を図る予定である。

SDについては、①大学事務局各部門における研修として、大学事業計画に掲げる課題遂行に求められる課題を設定し、その解決方法を具体的に提案するSDの他、大学運営の一層の高度化を図るに当たって求められる専門性の育成や知識・技能の向上に向けた研修を行っている。

このような研修に加えて、②各部門横断型の研修として、教員の校務遂行における資質を向上させるために以下のような研修を実施している。

1) 大学事業計画説明会（令和元年度は全教員対象研修会が4月2日、全職員対象研修会が4月3日）

大学事業計画の遂行のため、計画を立て進捗状況を確認し、評価・総括の上、計画の修正を行い再度実行していく始発点として、当該年度の大学事業計画に係る説明会を開催している

2) 就活実践キャンプ教職員研修（平成31年1月23日、2月15日）

就活を目前に控えた3年生を対象に、これからの就職活動に向けて、基本的な準備やマナーを学ぶと共に、実際に面接やグループディスカッションを体験し、就職活動に向けた意識の喚起、就業力の向上を目的として2泊3日で開催する就活実践キャンプに向け、必要となる技量の向上を目的に研修を開催している。

3) オープンキャンパス担当教員説明会（平成31年4月24日）

全学的校務として実施するオープンキャンパスの主要な企画として実施する「模擬講義」を担当する教員に対して、通常の講義より短い時間で、1回きりで行い、対象が主に高校生になる「模擬講義」の質を保障するために必要な技量の向上に向けた研修を実施している。

4) 海外引率担当教員研修会（平成30年7月18日、平成31年2月6日）

海外語学研修、海外フィールドスタディ、海外フィールドプロジェクトなど正課内外で実施する学生の海外派遣業務を担当する教員に対して、各海外学生派遣業務の目的を確認し、その成果に向け必要となる安全な実施のために、必要となる危機管理研修を実施している。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

○春学期：平成30年7月9日（月）～7月13日（金）（予備として7月16日（月）～7月20日（金））

経営学部の基礎となる学部学科である、経済学部経営学科専門教育科目95科目を対象に実施。

○秋学期：平成31年1月7日（月）～1月18日（金）

経営学部の基礎となる学部学科である、経済学部経営学科専門教育科目182科目を対象に実施。

※平成31年度についても、春学期（7月予定）、秋学期（1月予定）に授業評価アンケートを実施する計画である。

b 教員や学生への公開状況、方法等

・アンケート結果を集計し、授業担当教員に報告。

授業担当教員は、アンケート結果を踏まえ、自身の授業に関する省察と改善内容を検討し、「授業改善報告書」を作成。

今後の授業改善に取り組んでいる。

・全授業のアンケート結果を記載した報告書を作成し、学長、学部長等に報告。

学部のFD実施の参考資料として活用している。

・アンケート結果及びそれに対する教員のコメントを学生ポータルサイトに掲載し、学生に公開している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学経営学部経営学科は、現代の企業経営に求められる人材に対応し、経営学を中心とする幅広い専門知識と多様な応用能力を修得し、技術革新やグローバル化の進展によって産業や社会システムが変化する中で、実践的な課題解決力を備え、現代ビジネスの諸課題に主体的・創造的に対応できる人材の養成を目指し、当初の設置計画どおり、1年次に履修する設置科目を開講し教育研究活動を実施している。

平成31年度入学生については、授業開始に先立ち、全新生を対象に、入学前スクーリング、入学後の集中セミナーを開催した。その場を活用して、1年次演習（「基礎演習」）担当教員（チューター）、クラス担当職員（サブチューター）、クラス担当上級生（メンター）とともに、クラスミーティングを行い、春学期の学修計画を立てるため、履修指導を行った。この履修指導を踏まえて、① 1年次必修科目である「基礎演習A」及び「経営学基礎」、「会計学基礎」② グローバル化する社会で活躍するために必要となる「視聴覚英語」、「英語表現」などの外国語科目、③ ICT利活用能力を身につけるための「情報リテラシーI」、④ 講義から学んだ経営学の知識をキャリア教育に結びつけ、そこから学生の生涯を通じた持続的な就業力の育成を目指した「ビジネスキャリア基礎A」等を中心に、全員が履修登録を完了させ学修を開始した。

経営学部設置にあたり計画した図書の購入・配架は、計画どおり整備した。経営学部教育に関連する図書資料は、引き続きさらに充実を図っている。

入学した学生はいずれも学修意欲が旺盛であり、新学期4月の授業出席率も総じて高い。教員もこの熱意に応えるべく学修指導に邁進している。今後も、設置計画に基づき、経営学部における教育研究の充実に向け、経営学部FD委員会を中心に、授業改善など教育の充実に取り組み、さらにその水準の向上を目指すものとする。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

・平成28年度版自己点検評価書を平成28年6月に公表した。

b 公表方法

・自己点検評価書を刊行し、大学ホームページ上に公開した。

③ 認証評価を受ける計画

・平成22年度に、財団法人日本高等教育評価機構において受審し、平成23年3月25日付けで、「財団法人日本高等教育評価機構が定める大学評価基準を満たしている」と認定された。続いて、財団法人日本高等教育評価機構による平成28年度大学機関別認証評価を受審し、平成29年3月7日付けで、「日本高等教育評価機構が定める大学評価基準に適合している」と認定された。次回の認証評価は、令和5年度までに受審することとし、受審時期は現在検討中である。

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書(令和元年度)

a ホームページへの公表予定の有無 (☒ 有 ・ ☐ 無)

b 公表有の場合の公表(予定)時期 (令和元年 6月頃予定)

b 公表無の場合の特段の理由 ()

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。